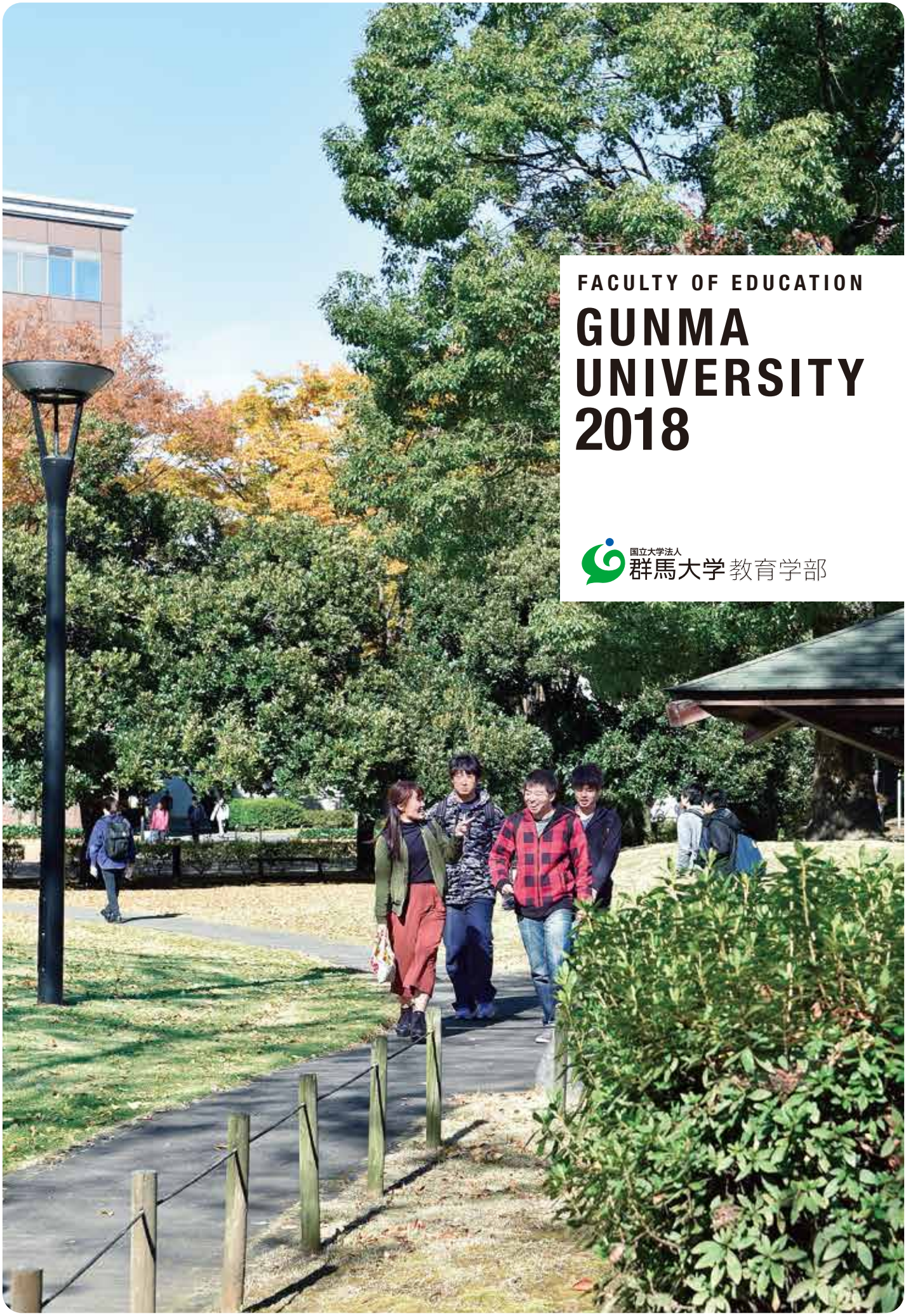


FACULTY OF EDUCATION

GUNMA UNIVERSITY 2018

国立大学法人 群馬大学 教育学部

Admission Policy

入学者受け入れについて

入学者受入方針 | Admission Policy

このような人を求めています

① 教職を目指す明確な意志と情熱を有する人
② 児童･生徒の成長に関わることに喜びを感じられる人
③ 周囲とのコミュニケーション能力や協調性を備える人
④ 諸課題の解決に向けて粘り強く努力できる人
⑤ 系･専攻に関する事項に関心をもち、教職を目指すために必要な基礎学力を有する人

教育課程編成・実施の方針 | Curriculum Policy

このような教育を行います

① 学校教員に求められる幅広い教養を培う教育
② 教育に関わる様々な理論に裏付けられた、現実の教育問題を考える力を養う教育
③ 教科についての専門的知識を高める教育
④ 教科指導法など、学校教員として必要となる知識や技術を培う教育
⑤ 教育実習などの体験的学習を通して、実践的指導力を養う教育
⑥ 卒業研究を通して、思考力や表現力、課題解決能力、創造的な探究能力を養う教育

学位授与の方針 | Diploma Policy

このような人材を育てます

所定の年限在学し、かつ所定の単位を修得した、次のような者に学士の学位を授与します。
① 優れた人間性と豊かな教養を有している者
② 各教科の内容について、深い認識を有している者
③ 各教科について、実践的な指導力を有している者
④ 現代の社会における教育の意義、学校の役割、教育に関する諸問題について、確かな見識を有している者
⑤ 子どもの成長･発達とそれを支える大人の役割について、十分理解している者
⑥ 子ども、親、同僚などとコミュニケーションをとることができる者

選抜方法 | Admission Selection Methods

このように選抜を行います

一般入試
各系･専攻が定めた大学入試センター試験及び個別学力検査等（学力検査、小論文、実技検査、面接等）の成績並びに調査書を総合的に判断して選抜します。

推薦入試
各専攻が定めた条件を満たし、出身学校長の推薦を受けた人を対象に、出願書類、面接、小論文、実技等を総合的に判断して選抜します。

高等学校等で履修すべき科目や取得が望ましい資格等

入学試験で選択した科目に限らず幅広く学習し、系･専攻の学修に必要な基礎学力を有することが望ましい。
さらに、数学･理科･技術専攻では、数学Ⅲを履修しておくことが望ましい。英語専攻では、英検2級レベル以上の力を付けておくことが望ましい。

Message

学部案内2018
【学部長からのメッセージ】

教育学部は、

教育の意義はどこにあるのかを考え、学校と教師のあるべき姿を考える学部です。

高校生につきたい職業を聞くと「学校の先生」という答が多い、といいます。このページを開いているあなたも、そのひとりかもしれませんね。

先生をめざす人には、ひとりひとり様々な動機やきっかけがあるでしょう。あなたはどうですか?

自分の学校生活の中ですばらしい先生に出会い、「私も先生になりたい」と思うようになった人も多いことと思います。高校生くらいの年齢になると、「小さい子どもの相手をするのが好きだから、それを仕事にしたい」という人もいるでしょう。また、大好きな教科があってその教科にずっと関わっていきたいという人もいそうです。あるいは、問題が解けないでいる友だちに解き方を教えてあげた経験から、「勉強を教えるのって面白い」と感じて先生をめざしている人もいるかもしれません。

ひとりひとりの動機やきっかけは様々ですが、共通点もありそうです。おそらくは、学校生活に関わる幸福な経験がもととなって先生になろうという思いが芽生えた人が、ほとんどなのではないでしょうか。けれども、「学校生活で思い出すのは不幸な経験ばかり」という人もいます。このことは、忘れずにいたいですね。

ところでみなさんは、小さいころから毎日のように先生の働く姿を見てきて、先生という職業をよく知っています。ただ、「よく知っている」といっても、「他の職業に比べれば」ということでしかありません。確かに、授業をする先生の姿も、生徒の相談に乗ってくれる先生の姿も、みなさんは知っています。けれどもその先に、まだ知らないこと、考えるべきことがあります。大学で、教育学部で学ぶべきことがあります。

たとえば、授業をするために、あるいは生徒の相談に乗るために、先生はどんな努力をしているでしょうか。先生になるために大学で学ぶ必要があるのはなぜでしょうか。面白い授業とはどんな授業でしょうか。子どもにとって、どんな先生が望ましいでしょうか。あなたが出会ったすばらしい先生は、どこがすばらしかったのでしょうか。私たちは成長の過程で、学校と先生から何を得てきたでしょうか。子どもたちの学校での経験から不幸な経験を減らし幸福な経験を増やすために、あなたに何ができるでしょうか。

これらは決まった正解のない問題です。でも、だからこそ考える価値があります。教育学部の学生として考えるべき問題であるだけでなく、卒業して先生になってからも考え続けるべき問題です。先生にならない人もともに考える意味のある問題です。私たち教育学部の教員も、ともに考えます。「ぜひとも先生になりたい」というあなたは、どんな先生として生きていきたいですか? そのために何をしますか?

「先生という仕事も考えてみようかな」というあなたはどうですか?

群馬大学教育学部で、ともに考えましょう。

教育学部長　齋藤　周

履修コース・教育課程・履修の流れ

履修コース

群馬大学教育学部では、入学者全員が教育職員免許状を取得するよう、教育課程を設けています。入学者は、所属する系・専攻ごとに定められた履修コースを選択し、それに従って4年間の学修を進め、卒業時に教育職員免許状を取得します。
（右表参照。このほかに取得できる免許については5頁をご覧ください。）
教育課程の詳細は、下のとおりです。

系		履修コース	取得できる免許状	
文化・社会系	芸術・表現系	小1・中2コース	小学校教諭1種免許状	中学校教諭2種免許状
自然・情報系	生活・健康系	中1・小2コース	中学校教諭1種免許状	小学校教諭2種免許状
教育人間科学系	障害児教育	特1・小2コース	特別支援学校教諭1種免許状	小学校教諭2種免許状
		特1・中2コース	特別支援学校教諭1種免許状	中学校教諭2種免許状
	教育・教育心理	小1コース	小学校教諭1種免許状	

教育課程

教育学部を卒業するには、教養教育科目（31単位）と専門教育科目（108単位）の履修が必要です。このうち専門教育科目は、下表のような科目で構成されています。各科目には様々な授業がありますが、主なものを表中に挙げています。（教育学部で開講されている授業のシラバスをWebサイトでご覧いただけます。裏表紙参照。）

科目名			主な授業題目	主な授業題目	卒業に必要な単位数					
					文化・社会系 自然・情報系 芸術・表現系 生活・健康系		教育人間科学系			
							障害児教育		教育	教育心理
					小1・中2	中1・小2	特1・小2	特1・中2	小1	小1
教科専門科目	初等科目（小学校教科専門科目）		初等科国語　初等科社会　初等科数学 初等科理科　初等科音楽　初等科図画工作 初等科家庭　初等科体育　生活科研究	小学校で教える各教科の内容等を学びます。	13~15	7	7	—	15	15
	専攻教科目（中学校教科専門科目）		（各専攻の頁をご覧ください）	中学校で教える教科の内容等を学びます。	15	30	—	15	—	—
教職専門科目	教職の意義等		教師論	教師とは何か、教育とは何かを考えるための理論を学びます。	2					
	教育の基礎理論	理念	教育の思想と歴史		2					
		発達	発達・教育心理学		2					
		制度	教育の制度		2					
	小学校教科指導法		小学校（各）指導法	教育課程の意義や、各教科の指導法等を学びます。	18	12	12	—	18	18
	中学校教科指導法		（各専攻の頁をご覧ください）		2	6	—	2	—	—
	道徳の指導法		道徳教育の研究（初等）（中等）		4	4	2	2	2	2
	特別活動の指導法		特別活動（初等）（中等）		4	4	2	2	2	2
	教育の指導方法及び技術		教育内容・方法学概論（初等）、教育方法学概論（中等）							
	教育課程の意義（中等）		中等カリキュラム開発論		2	2	—	2	—	—
	児童・生徒指導		生徒指導・生活指導（初等）（中等）	生徒指導や教育相談の理論・方法を学びます。	6	6	4	4	4	4
	教育カウンセリング		教育カウンセリング概論（初等）（中等）							
	教職実践演習		（グループ討論・模擬授業等を通して教員としての力量を養います。）		2					
	教育実習	教育現場体験学習	詳細は4頁をご覧ください		1					
		授業実践基礎学習			1					
		教育実習事前事後学習			1					
		教育実習			8		5		8	
総合的・実践的専門科目	総合探求科目		ジェンダー論　他	複数の教科にまたがる総合的な内容・テーマについて学びます。	・「総合探求科目」から1単位以上 ・「実践的指導力及び教育基礎の科目」から3単位以上 ・「総合探求科目」と「実践的指導力及び教育基礎の科目」から合計7単位以上					
	実践的指導力及び教育基礎の科目		カウンセリング演習、学校安全と救急法、小学校英語教育概論	教育現場における実践的な課題・方法について学びます。						
	体験的科目		子ども会等ボランティア体験 他	体験的な方法について学びます。	1					
障害児教育専門科目	障害児教育専攻以外		特別支援教育概説	心身に障害のある児童・生徒の教育に必要な知識・理論・方法・技術について学びます。	2		—		2	
	障害児教育専攻		（障害児教育専攻の頁をご覧ください）		—		34		—	
教育学・教育心理学専門科目	教育学		（教育専攻の頁をご覧ください）	教育学又は心理学の内容を学びます。	—		—		20	—
	心理学		（教育心理専攻の頁をご覧ください）						—	20
選択科目			博物館学、図書館情報学　他	各種の資格を取得するための科目などです。	6~8	1	14~16	14~16	9~11	9~11
卒業研究			4年間の学修の集大成として、論文作成や作品制作などを行います。		5					

・上の表の単位の他に、介護等体験が必要です。介護等体験は、主に3年次の後期に行われ、特別支援学校で2日間、社会福祉施設で5日間、介護等の体験をします。
・上の表の「小1・中2」「中1・小2」等は、それぞれの履修コースを指します。（上記参照）

履修の流れ

教育学部の専門教育科目は、複数年次にわたって配当されています。下の図は、1年次から4年次までの、大まかな履修の流れを示しています。
1年次は主に教養教育科目を履修し、2年次からは専門教育科目の履修が中心になります。

科目名	1年次	2年次	3年次	4年次
教科専門科目		初等科科目（小学校教科専門科目）		
		専攻教科科目（中学校教科専門科目）		
教職専門科目	教職の意義等、教育の基礎理論、道徳の指導法、特別活動の指導法、教育の方法及び技術、児童・生徒指導、教育カウンセリング等			
		小学校教科指導法		
		中学校教科指導法		
				教職実践演習
	教育現場体験学習	授業実践基礎学習	教育実習	教育実践インターンシップ
総合的・実践的専門科目	総合探求科目			
	実践的指導力及び教育基礎の科目			
		体験的科目		
障害児教育専門科目		障害児教育専攻以外		
	障害児教育専攻			
教育学・教育心理学専門科目		教育学		
		心理学		
選択科目				
卒業研究				卒業研究

専攻と組織

■ 教育学部の組織図

- 学部
  - 教育学部
    - 学校教育教員養成課程
      - 附属幼稚園
      - 附属小学校
      - 附属中学校
      - 附属特別支援学校
    - 学校教育臨床総合センター P34
  - 社会情報学部
  - 医学部
  - 理工学部
- 専攻科
  - 特別支援教育特別専攻科 P43
- 大学院
  - 教育学研究科 P42/43
    - 修士課程
      - 障害児教育専攻
      - 教科教育実践専攻
    - 専門職学位課程
      - 教職リーダー専攻
  - 社会情報学研究科
  - 医学系研究科 保健学研究科
  - 理工学府

■ 専攻紹介

文化・社会系
- 国語専攻 「ことば」の学び P8
- 社会専攻 「社会」を科学的に考察し、未来の「社会」形成への展望を拓く P10
- 英語専攻 英語を教える力、英語のコミュニケーション力とともに英語や外国語に関する知識を養う P12

自然・情報系
- 数学専攻 専門の数学を学び、それを教育に生かしていく P14
- 理科専攻 自然の不思議を解明し、そのおもしろさを伝える P16
- 技術専攻 創意工夫を生かした特色ある技術教育活動 P18

芸術・表現系
- 音楽専攻 実践的な音楽の理解 P20
- 美術専攻 美への感性を育み、子どもの創造活動をサポートする人材の養成 P22

生活・健康系
- 家政専攻 生活を科学的に分析し、創造的に生きる P24
- 保健体育専攻 たくましく人生を生きる、その指導者を育てる P26

教育人間科学系
- 教育専攻 教育とは何かについて深く学び、指導力を身につける P28
- 教育心理専攻 心理学を深く学んで、それを活かし児童生徒の成長を支援できる人材の育成 P30
- 障害児教育専攻 【特別なニーズ教育】子ども一人ひとりの特別なニーズにあわせたきめ細やかな指導と支援 P32

01 教育実習

授業力が身につく充実した教育実習

教育実習

群馬大学教育学部では、実践的指導力を備えた教員の育成を目指して、平成18年度から、教育現場（附属学校園や公立学校園）との交流を大切にした新しい教育課程を実施しています。

本学部では実習期間を非常に多くとることにより、教育現場での実践的指導力を身に付けられることや、3年次の本実習期間には大学の通常授業は受講せず、実習終了後に授業を受講できるようカリキュラムを組んでいるため、実習と授業にそれぞれ集中することができるという特徴があります。

※「教育現場体験学習」「授業実践基礎学習」「教育実習」は、卒業要件として入学者全員が履修します。（2頁参照 ）

1年次 教育現場体験学習

「教育現場体験学習」は、１年次のうちから学校現場に接することにより教員養成課程の学生であることを自覚するとともに、教職について考えるきっかけとすること、また、教員の仕事とそれ以外の両面について学校現場で学ぶとともに、子供たちと触れ合いながら学校教育の一端に携わる経験をすることを目的としています。

学生は学校現場に行く前に、マナー、子供との関わり方、授業観察の視点などについて講義を受け、その後４～５人程度のグループで、群馬県内の公立小・中学校において学校現場を体験します（５日間程度）。

教育現場体験の具体的な内容は、「授業観察」、「子どもの学習や学校生活の支援（授業や宿題の補助）」、「授業準備の補助」、「学校行事（運動会、遠足等）の補助」、「部活動の補助的な指導」等の活動の中から受入校により指示されたものになります。

2年次 授業実践基礎学習

「授業実践基礎学習」では、学部での講義と演習、附属小・中学校での観察実習を通して、小・中学校における授業実践に直接触れ、授業づくりや学習指導などの基礎を学びます。また、授業を観察する視点や方法を理解し、観察からより良い授業の校正、進め方などについて学びます。合わせて、学校における各種の教育実践について見聞を広げます。

観察実習は、９月に附属小学校及び中学校において、各１～２日間行われます。

3年次

教育実習Ａ	附属小・中学校、県内の特別協力校において５週間
教育実習Ｂ	県内公立小・中学校において３週間
教育実習Ｃ	附属特別支援学校において２週間、障害児教育専攻生対象
幼稚園実習	附属幼稚園において３週間、希望者対象
介護等体験	特別支援学校において２日間、社会福祉施設等において５日間

「教育実習」は、実習校での実習を中心とした教育実習（以下「本実習」）と大学の授業として行われる教育実習事前事後学習（以下「事前事後学習」）とがあります。

事前事後学習では、学校現場の講師から具体的な講義を受けるなど学習指導の実際について理解を深め、実習校での実習への準備を進めるほか、実習後に、各自の実習経験を報告し、教職に向けての改善方法などを検討します。

本実習では、実習校において、様々な教育実践に携わり、またそれについて指導を受けます。実習の具体的な内容は、各教科の授業実践、道徳などの授業実践、生徒指導・学級経営などの指導実践、部活動などの指導実践、教材研究などです。これらの具体的な内容は、実習を行う校種によって異なります。

「幼稚園実習」は、３年次の１～２月に行う実習であり、附属幼稚園で行います。実習の具体的な内容は、保育参観、幼児の観察、保育への参加、保育実践、教材研究などです。４年次の９月にも実習が可能です。

「介護等体験」は、小学校・中学校教諭免許状を取得しようとする者に義務づけられており、特別支援学校で２日間、障害者、高齢者等の社会福祉施設で５日間の合計７日間で障害者、高齢者等に対する介護、介助、交流等の体験を行うことにより、個人の尊厳及び社会連帯の理念に関する認識を深めます。

4年次

教育実習Ｄ：附属特別支援学校、県内特別支援学校等において３週間

教育実践インターンシップ ：附属学校園、公立学校等、希望者対象

「教育実践インターンシップ」は、各種学校で行うインターンシップ生の募集に応募し、教育実習よりさらに１歩進んで教育現場での就業体験を行います。修了者には単位が認定されます。

主な実習先

- 附属幼稚園　前橋市若宮町２丁目５－３
- 附属小学校　前橋市若宮町２丁目８－１
- 附属中学校　前橋市上沖町６１２
- 附属特別支援学校　前橋市若宮町２丁目８－１

02 免許と資格

教職への入口―教員免許状を取得

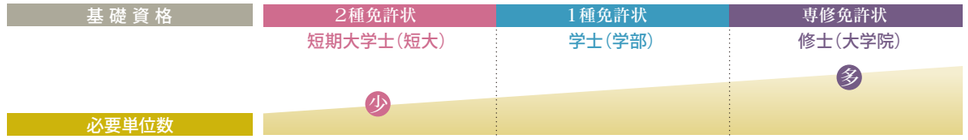
教育職員免許状（教員免許状）

本学部では、所属する系・専攻ごとに定められた卒業要件を満たすことで、教員免許状を取得できます。（履修コースは入学してから選びます。）教員免許状は、大学での修得単位によって、１種免許状または2種免許状を申請することになります。

群馬大学教育学部で取得できる教員免許状

専攻	卒業時に取得できる免許状	左記以外に取得可能な免許状	卒業時に取得できる免許状	左記以外に取得可能な免許状
国語専攻 / 社会専攻 / 英語専攻 / 数学専攻 / 理科専攻 / 技術専攻 / 音楽専攻 / 美術専攻 / 家政専攻 / 保健体育専攻	小１・中２コース		中１・小２コース	
	● 小学校1種 ● 中学校2種(専攻教科)	● 中学校1種(専攻教科) ● 中学校2種(他教科) ● 高等学校1種 ● 特別支援学校2種 ● 幼稚園1・2種	● 中学校1種(専攻教科) ● 小学校2種	● 小学校1種 ● 中学校2種(他教科) ● 高等学校1種 ● 特別支援学校2種 ● 幼稚園1・2種
教育専攻 / 教育心理専攻	小１コース			
	● 小学校1種	● 中学校2種 ● 特別支援学校2種 ● 幼稚園1・2種		
障害児教育専攻	特１・小２コース		特１・中２コース	
	● 特別支援学校1種 ● 小学校2種	● 小学校1種 ● 中学校2種 ● 幼稚園1・2種	● 特別支援学校1種 ● 中学校2種(専攻教科)	● 小学校2種 ● 中学校1種(専攻教科) ● 高等学校1種 ● 幼稚園1・2種

免許状の種類による違い



※ただし、教育職員免許法により、2種免許状を有す者は将来1種免許状を取得することが望ましいとされるため、本学では約9割の学生が在学中に必要単位を修得し、小学校1種免許状・中学校1種免許状（専攻教科）を卒業時に取得します（教育・教育心理・障害児教育専攻を除く）。

その他の資格

所定の科目を履修して単位を修得することで、以下の資格（いずれか一つ）を取得できます。

社会教育主事（任用資格）

社会教育主事は、都道府県及び市町村の教育委員会に置かれる社会教育の専門職です。社会教育主事補は、社会教育主事の職務を補助する役割を担います。１年以上の職務経験を積むことで、社会教育主事の資格を取得できます。

学芸員（任用資格）

学芸員とは、博物館資料の収集、保管、展示及び調査研究その他これと関連する事業について専門的事項をつかさどる博物館に置かれる専門的職員です。

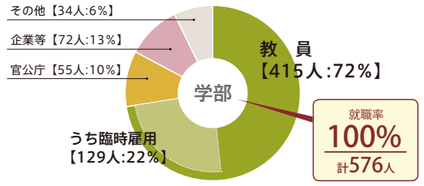
※一部の科目を放送大学により受講するため、別途授業料が必要となります。

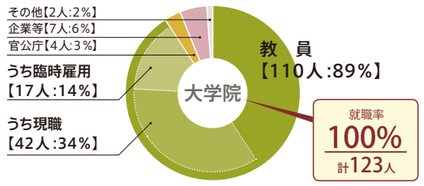
学校図書館司書教諭

学校図書館司書教諭の資格は、学校図書館法並びに学校図書館司書教諭講習規定に定める講習を修了した者に授与されます。公立図書館で職務を行う「図書館司書」とは違い、学校の図書館に関する職務を行う資格です。

過去３年間の就職先等の状況

平成25年度～27年度卒業生 ※進学者を除く





教職に強い大学

教職就職者が多いのが本学部の特色です。

そのため学生支援委員会を中心にして、3年次の前期から卒業まで、年間スケジュールに従ったきめ細やかな支援を行っています。その成果もあって、狭き門とされる教職にもかかわらず、本学部卒業生の就職者は多く、教職に強い大学として、全国的にも高い評価を得ています。

また、教職以外の就職希望者についてもキャリアサポート室を中心に、ガイダンスや就職相談などが行われています。

スケジュール　平成28年3月卒業者（ ）は臨時雇用者で内数

教職							教職以外		進学	
公立学校					私立学校等	小計	官公庁	企業等	大学院	専攻科等
小学校	中学校	高等学校	特別支援学校等	幼稚園						
68 (13)	35 (9)	9 (3)	12 (4)	2 (0)	12 (9)	138 (38)	15 (1)	26 (1)	20	11

スケジュール

※県内私立学校や県外公立学校への就職ガイダンスも行っています

先輩からのメッセージ

山田 みゆき
YAMADA MIYUKI
平成25年度入学
県立太田女子高等学校 卒
群馬県・中学校(数学)合格

これから始まるキャンパスライフに胸を躍らせ、大学の桜並木を通ったあの日から早４年。私は来春から、憧れだったあの教壇に立とうとしています。今の私があるのは、群馬大学教育学部の手厚いカリキュラム・支援があってこそだと、胸を張ってお伝えしたいと思います。

まず、教師になるための基礎固めとなる授業。１年次には、教師という仕事における基礎知識や心構えを学びます。教員採用試験でも頻出な、教育の歴史、憲法についても学ぶことができました。２年次からは、専門教科の指導法を学び始めます。私が専門とする数学では、小学校・中学校の教科書をもとに、各単元の構造を考えます。なぜかけ算で、1の段を暗唱しなければならないのか。一次方程式で解ができる問題を、なぜ連立方程式で解くのか。“当たり前”と思われやすい部分でも、なぜ、どうして、の視点を持って深めていきます。“当たり前”の中にある真の意味に気付いたとき、数学を通して子どもに伝えなければならないことが見えてきました。

次に、教育実習。群馬大学では１年次にふれあい体験、２年次に観察実習、３年次に本実習というカリキュラムが組まれています。教育現場に行かせていただく機会が毎年あることで、教師になりたい気持ちが年々強まっていくことでしょう。特に本実習では、今まで培ってきたアイディアをもとに、多くのチャレンジをさせていただきました。失敗することも多々あり、そのたびに指導教官や教育実習生、そして、児童・生徒に助けてもらいました。苦しいこともありましたが、笑顔あふれる、実りの多い本実習を経験させていただきました。

そして、大本命の教員採用試験。学生支援委員会を中心に、様々なサポートをしていただきました。特に、志願理由書の添削と２次試験対策が、とてもありがたかったです。志願理由書は、現場で働いていらっしゃった先生方に添削していただくことで、採用する側の視点を考えたものに仕上げることができました。２次試験対策では、例年の先輩方の報告資料をまとめていただき、面接対策をすることで、より本番に近い練習ができました。

群馬大学は、教員を目指す私にとって、最良の教育をしてくれる場所でした。尊敬する教授、優しく賢い先輩方、かわいい後輩たち、温かい教務の方々、そして、４年間を一緒に過ごし、それぞれの道に進んでいく大切な仲間。これだけたくさんの素敵な人々に出会えたのも、群馬大学教育学部にいるみんなが、教育を学びたいという、同じ思いを持っていたからです。皆さんも、ここ群馬大学で、教壇への歩みを進めませんか。素敵な先輩方と、楽しい行事、そして美しい桜並木が、キャンパスライフを彩ってくれますよ。

就　職

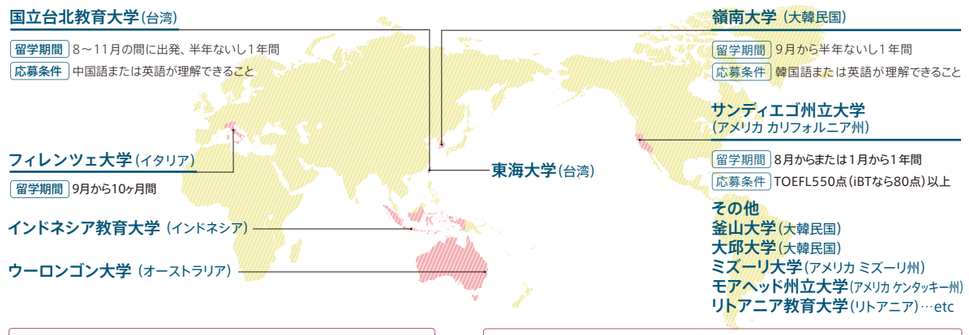
きめ細やかな支援、高い教員就職率。

03

海外留学する

2017年度交換留学の募集（いずれも入学料・授業料は免除されます）
その他、1～3週間、1～3ヶ月間程度の短期留学プログラムもあります。詳しくは教務係まで。

●主な交流協定校



国立台北教育大学（台湾）
留学期間　8～11月の間に出発、半年ないし1年間
応募条件　中国語または英語が理解できること

フィレンツェ大学（イタリア）
留学期間　9月から10ヶ月間

インドネシア教育大学（インドネシア）

ウーロンゴン大学（オーストラリア）

嶺南大学（大韓民国）
留学期間　9月から半年ないし1年間
応募条件　韓国語または英語が理解できること

サンディエゴ州立大学（アメリカ カリフォルニア州）
留学期間　8月からまたは1月から1年間
応募条件　TOEFL550点（iBTなら80点）以上

東海大学（台湾）

その他
釜山大学（大韓民国）
大邱大学（大韓民国）
ミズーリ大学（アメリカ ミズーリ州）
モアヘッド州立大学（アメリカ ケンタッキー州）
リトアニア教育大学（リトアニア）…etc

●留学までの流れ（一般的な例）

■留学の目的を明確化・具体化する
■留学の方法や種別を知る
■国際教育・研究センターや学部の担当教員から、情報を集める

↓

留学先を決める

↓

語学力の向上（TOEFL、TOEFL-ITP の受験など）、資金の準備をする

↓

交換留学 ／ その他・短期プログラム等

↓

学内の選考試験の出願をする ／ 入学願書を入手し、出願する

↓

大学からの推薦を得る

↓

留学先または大学での選考

↓

合格通知

■留学先へ必要書類を提出　■滞在先の確保
■パスポートの取得　■航空券の手配
■ビザの取得　■海外留学保険の加入 など

↓

出国、留学スタート

●海外留学のための奨学金

制度名	機構等	奨学金額	申請先
外国政府等奨学金留学生	日本学生支援機構（JASSO）	種類により	各自で大使館
その他	民間の奨学財団	種類により	国際交流課又は各学部の留学生窓口

●先輩からのメッセージ

神山 真由
KAMIYAMA MAYU
平成26年度入学　数学専攻
群馬県立前橋女子高等学校 卒

私は、２年次の２月から３月にかけて約３週間、アメリカ合衆国ミズーリ州にあるミズーリ州立大学（MSU）の短期留学プログラムに参加しました。

３週間のプログラムで私は、主に次の３つのことを経験しました。１つ目は英語学習です。MSUに併設されている、English Language Instituteという機関で、教育学を学んでいる私たちに向けて作られた授業を受けることができました。２つ目は、現地の学校見学です。MSUの敷地内にある学校で、幼稚園の年長にあたるkindergartenから高校生まで、好きなクラスを自分で選んでみることができました。３つ目は、現地の人との交流や観光です。平日の夜や休日には、現地のショッピングモールや、Fantastic Caveという洞窟に行ったり、バスケットの試合を見たりしました。また、国際交流をしている現地の人や、MSUで日本語を学んでいる学生と交流する機会も設けてくださり、そこでできた友達とは、今でも連絡を取り合っています。

ミズーリ州は、気候や街の規模が群馬ととてもよく似ており、人々も温かく親切なので、とても居心地の良いところです。また、このプログラムは教育学部生のために作られたものなので、英語学習だけでなく、教育についてや、教師になってから役立つことが多く学べたり、日本とアメリカの学校の違いを知ることができたり、また、異文化に触れることで視野が広がったりと、とても貴重な経験をすることができます。私は数学専攻生で、英語に自信はありませんでしたが、そのようなことも考慮して授業をしてくださったり、私のつたない英語でも、一生懸命コミュニケーションをとろうとしてくれた現地の方や友達のおかげで、とても楽しく充実した３週間を過ごすことができました。英語ができる、できないにかかわらず、教育や海外に興味のある方は、ぜひこのようなプログラムに参加してみてください。

海外からの留学生と交流する

多数の留学生が来ており、チューター（留学生の学修支援）、サークル、イベントなどを通じて交流することができます。

『グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成コース』を平成２７年度から設置し、国際的な視点から活躍する人材の養成を行っています。教育学部では１年次に８名程度を選抜し、交換留学派遣の優先や留学費用のサポート等を行っています。

国際交流（留学）

海外に留学する群大生、群大に留学する海外の学生。

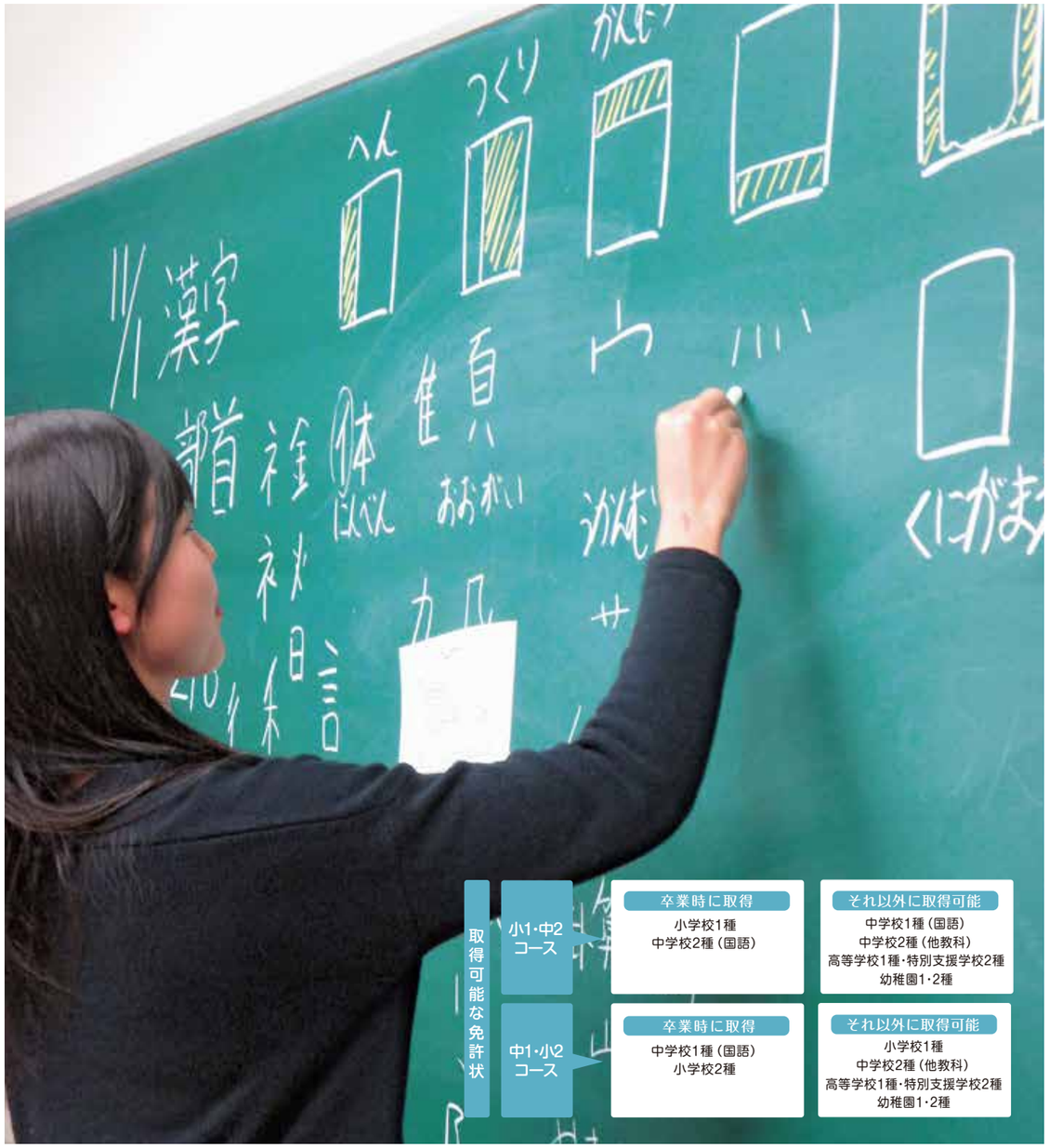
04

国語

●学生定員 24名［1学年］

「ことば」の学び

人の学びは「ことば」に支えられています。「ことば」は、伝達の道具であるだけでなく、人と人とが協働して新しいアイディアを創り出すための道具なのです。「国語」という教科は、「ことば」の力を高めることと「ことば」による文化的実践について理解を深めることを、目標としています。国語専攻では、この目標を達成することのできる実践的な力量を備えた教員の養成を行います。各専門領域において設定されている多様な授業を通して「ことば」について深く学び、「ことば」のすてきな使い手として成長してみませんか。



※これは履修の一例です。

専攻での主な授業カリキュラム	1年次	2年次	3年次	4年次
教科専門科目	●基礎国語学 ●基礎国文学	●音声言語概説 ●文章表現 ●国文学史 ●漢文学概説 ●書写法 ●日本語学演習 ●古代文学演習		
教職専門科目		●国語科指導法 ●国語教育演習		
卒業研究				●卒業研究

Student's Message

新井 美穂

ARAI MIHO
平成26年度入学
埼玉県立不動岡高等学校 卒

人の学びの土台となるのは「ことば」です。そんな「ことば」を扱う国語科の教員を育てる国語専攻では、国文学、国語学、漢文学、書道、国語科教育学のそれぞれの領域を、専門的に学び、それらを通して「ことば」についての理解を深めています。普段何気なく使っている「ことば」ですが、実は物凄く奥が深いものであるということに気づかされます。カリキュラム外でも、歌舞伎や寄席、書道作品の鑑賞などの課外活動を通して、「ことば」の、そして「国語」という教科の魅力を知ることができます。

さらに、国語専攻には、熱心に指導してくださる先生方、尊敬できる先輩、そして困ったときには助け合い、互いを高め合える仲間がたくさんいます。同じ目標をもった仲間たちだからこそ、互いに刺激し合いながら、新たな自分を発見し、高めていくことができるのです。

温かい先生方や仲間と、和気あいあいとした雰囲気の中で学んでいくことができる。そんな国語専攻で、「ことば」の奥深さに触れてみませんか？私たちは、みなさんと一緒に「国語」の新たな魅力を発見していけることを、楽しみにしています！

専任教員からのメッセージ

国語学 小林 英樹 教授	毎日使っているのに、わかっていない日本語	国文学 藤本 宗利 教授	眼からウロコの古典文学!
書写・書道 永由 徳夫 教授	本来、文字は打つものではなく、手で書くものです!	国語科教育学 濵田 秀行 准教授	子どもは授業でどのように「ことば」を学んでいるのでしょう
国語科教育学 河内 昭浩 准教授	「ことば」を育て、「心」を育てる教員に	国語学 小林 正行 准教授	日本語の歴史的な変遷について観察し考察します

先輩たちの卒業研究題目

- 協働的に読むことを支援する教師の言葉かけ
- 高等学校の古文の授業における『源氏物語』の「恋」の有用性について
- 複合語を作る二字の対義語についての一考察
- 『水滸伝』に関する一考察
- 『宇治拾遺物語』における理由の疑問詞による反語の呼応

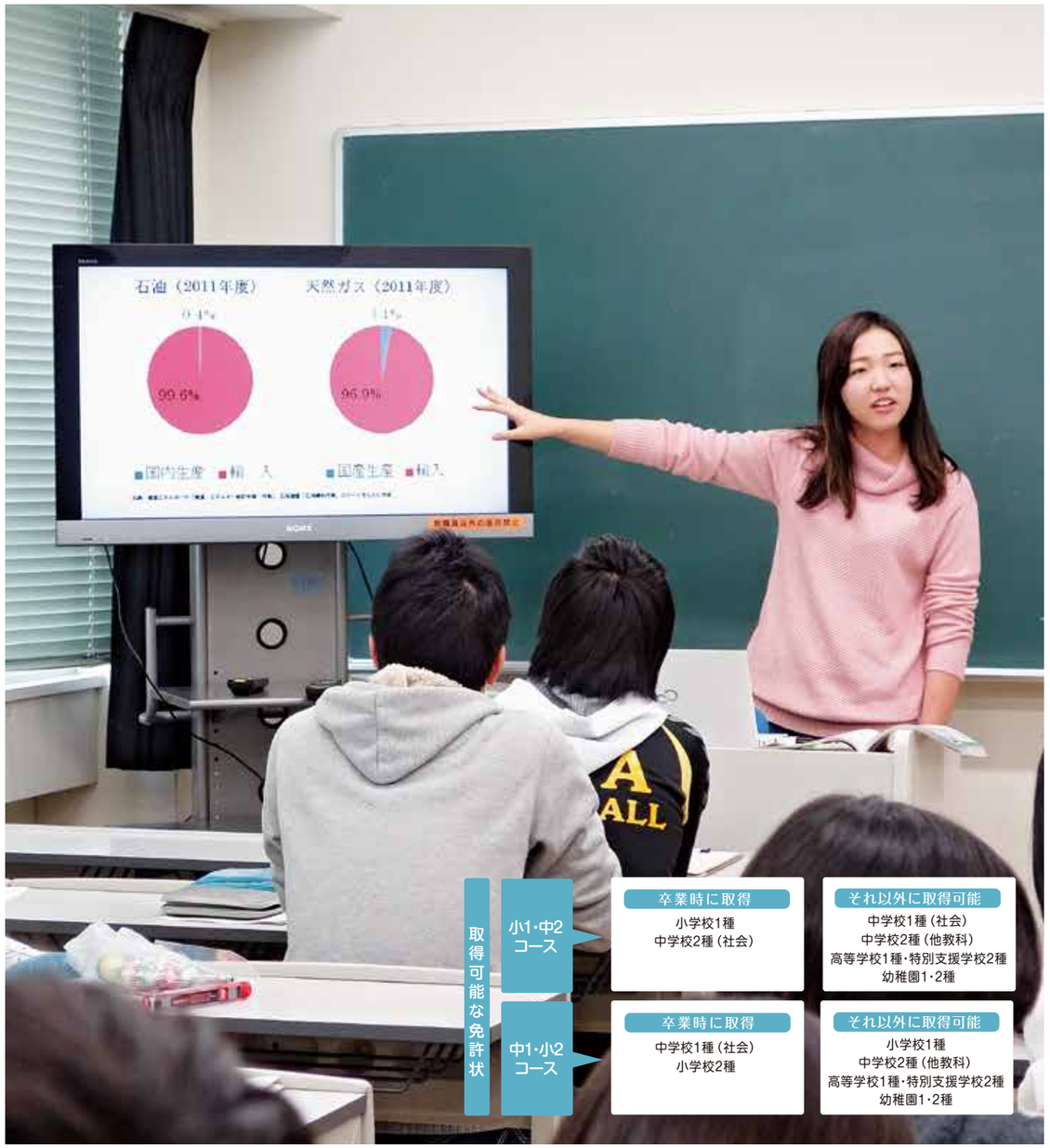
社会

●学生定員 26名［1学年］

「社会」を科学的に考察し、未来の「社会」形成への展望を拓く

社会科は「社会」を学ぶ教科です。では、「社会」とは何でしょうか。人が一人いるだけでは、「社会」は成り立ちません。人々が集まって形成される相互関係が「社会」なのです。この「社会」を形成するという人々相互の営みを、過去にさかのぼりながらあるいは地域に目を向けながら、多角的に考察すること、そしてそのことを通じて未来の「社会」形成への展望を切り拓いていくことが、社会科の役割です。

社会専攻には10の研究室があり、歴史学、地理学、法律学、社会学、倫理学、社会科教育学の各専門領域において、講義・演習・実習が開設されています。専門領域における基礎を幅広く学習するとともに、社会科教師としての資質を向上させていきます。また、いずれかの研究室に所属し、4年次には卒業研究を行い、専門性を高めていきます。



※これは履修の一例です。

専攻での主な授業カリキュラム	1年次	2年次	3年次	4年次
教科専門科目	●日本史概説 ●東洋史概説 ●人文地理学 ●自然地理学 ●法律学概論 ●倫理学概論	●西洋史概説 ●日本地誌 ●外国地誌 ●経済学概論 ●社会学概論 ●日本史講読 ●政治学概論	●倫理学講読 ●日本史演習 ●東洋史要説 ●地理学野外調査実習	●社会学特殊講義
教職専門科目		●社会科・地歴科指導法 ●社会科・公民科指導法		
卒業研究				●卒業研究

Student's Message

森　健太
MORI KENTA
平成26年度入学
群馬県立桐生高等学校 卒

なぜ社会科を学ぶ必要があるのでしょうか？

社会科で取り扱う内容は歴史や地理、公民といった分野に分かれ、多くの事柄を扱います。それらはどれも私たちが生きる社会に関連しています。

社会科を学ぶことによって、みなさんが興味・関心をもっているニュースや身の回りの社会的事象について、様々な分野から更に深く考えられるようになり、新しい考え方や、よりよい考え方ができるようになっていきます。そういった力は、これからの現代社会で生きていくための１つの力として私たちの役に立ちます。私は社会科を学んで、そう考えるようになりました。

社会専攻では、各分野の専門性を高めながら、教育実習をはじめとした多くの実践を繰り返し、未来の社会を形成する子どもたちに、社会に出て必要な力を身につけさせられる教員となるべく学んでいます。

社会科が好き、社会科を教えたい、社会科についてもっと知りたいという皆さんが入学してきてくれることを楽しみにしています。

専任教員からのメッセージ

日本史 藤森 健太郎 教授	歴史を自分で掘り起こし、考えるチャンスを共有したいと思います	東洋史 今井 就稔 准教授	中国の歴史を学び、日中関係もじっくり考えてみましょう!
西洋史（フランス史） 松沼 美穂 准教授	遠い国、文化、人、時代への想像力を豊かにし視野を広げます	人文地理学 関戸 明子 教授	『歩く・見る・聞く』を基本に、地域と人々の生活を考察していきます
自然地理学 青山 雅史 准教授	さまざまな土地を歩いて、見て、自然とのより良い「付き合い方」を探究しましょう	法律学 齋藤 周 教授	法律は、誰もが自分らしく生きられる社会をつくる道具です
社会学 豊泉 周治 教授	「学び」とは自分探しの旅。社会の探求が新たな自己発見であって欲しいと思います	倫理学 小谷 英生 准教授	倫理学を含む哲学は、自分自身の軸をつくる上でとても大切です
社会科教育学 中尾 敏朗 准教授	学ぶ楽しさを実感した人ほど優れた教育者になれる、このことを実感したいですね	社会科教育学 宮﨑 沙織 准教授	子ども・地域・社会を大事に、これからの社会科教育を追究していきます

先輩たちの卒業研究題目

- 群馬県における工業用水車の立地展開
- 近代上海の大衆消費社会と女性―チャイナドレスの受容と変容
- 現代日本における中高生の意識の変化―社会に目を向ける中高生―
- 小学校社会科政治学習における社会参加のための教材開発
  ―前橋市立美術館「アーツ前橋」を事例として―

英語

●学生定員 15名［1学年］

英語を教える力、英語のコミュニケーション力とともに英語や外国語に関する知識を養う

英語専攻では、英語の教師としての優れた専門性を身につけることと、英語の専門家としての知識や技能を身につけることを目指しています。

このため、英語そのものの運用能力を高めつつ、専門分野の知識を深め、さらに国際化に対応するために、次のようなカリキュラムを構成しています。開設科目は「英語科教育」、「英語コミュニケーション」、「英語学」、「英米文学」、「異文化理解」の５分野に分かれています。学年に従い、各分野を基礎的なものから高度なものまで、理論的なものから実践的なものまで学ぶことができます。また、ドイツ語とフランス語の教員も在籍し、より広い視野からグローバル化に対応できる教員を育てます。

交換留学制度を利用して、毎年、英語専攻から数名の学生が海外に留学しています。また、多くの学生が短期語学留学に出かけています。卒業生は、教員になる人はもちろん、一般企業に勤める人、大学院に進学する人などさまざまで、みなそれぞれの分野で活躍しています。

取得可能な免許状

	卒業時に取得	それ以外に取得可能
小1・中2コース	小学校1種 中学校2種（英語）	中学校1種（英語） 中学校2種（他教科） 高等学校1種・特別支援学校2種 幼稚園1・2種
中1・小2コース	中学校1種（英語） 小学校2種	小学校1種 中学校2種（他教科） 高等学校1種・特別支援学校2種 幼稚園1・2種

※これは履修の一例です。

専攻での主な授業カリキュラム	1年次	2年次	3年次	4年次
教科専門科目	●アメリカ文学史 ●英米文学鑑賞 ●英語史　●言語の特質 ●言語教育と異文化理解 ●Oral･Communication･Strategies	●英米文学作品研究 ●英文学概論　●言語の構造 ●英語音声学　●言語文化論 ●Reading　●Writing	●言語の機能　●音韻論 ●言語学と英語教育 ●英米文学演習　●応用言語学　●応用言語学研究	●英語学演習 ●統語論演習
教職専門科目		●英語科教育法 ●英語科教材研究		
卒業研究				●卒業研究

● 卒業研究は、「英語科教育」、「英語コミュニケーション」、「英語学」、「英米文学」、「異文化理解」の分野からトピックを選び、英語で論文を書きます。
● 英語専攻生の授業では、全て英語で行う授業が10科目ほどあります。

Student's Message

金子 明日香
KANEKO ASUKA
平成26年度入学
群馬県立高崎女子高等学校 卒

英語専攻の私たちは、講義を通して「自分自身の英語力」を高めたり、「どのようにして英語を教えるか」を学んだりしています。例えば、英語の歴史や音声、文学、構造など、英語について深く学習したり、ネイティブの先生と楽しく関わりながら英語を使って英語力を高めたりしています。また、実践的な「英語で英語を教える力」を身につける授業では、英語教育の動向や基礎的な理論を学ぶとともに、学生同士で模擬授業を行い、意見を出し合って、より良い授業づくりを目指し日々励んでいます。

多くの学生が英語検定の取得やアメリカやオーストラリアへの短期留学、長期留学を目指していて、一人ひとりの英語学習に対するモチベーションがとても高いです。同学年だけではなく、身近で活躍している先輩や後輩からも多くの刺激を受け、前向きに取り組むことができる環境です。留学生との交流ができる機会も多くあり、友達の輪を広げながら異文化に直接触れることもとても良い経験です。

そして何より英語専攻の団結力はとても強く、体育祭や文化祭などの学校行事には全学年で楽しく全力で取り組んでいます。英語科オリジナルの行事もあり、学年を越えて仲の良い専攻です。

みなさんも是非英語科の一員となって、自分の目標に向かって、充実した４年間を過ごしてみませんか。

専任教員からのメッセージ

英語科教育・応用言語学 上原 景子 教授	「言語の理解」や「日本人の英語習得」の仕組みを学ぶとともに、「効果的な英語の教え方」を身につけましょう	英語科教育（小学校英語・異文化理解） 渡部 孝子 教授	ことばや文化がどのように学ばれていくのかを、ともに学びましょう
英語コミュニケーション・英語科教育 レイモンド・ファーゲンブーム 准教授	My goal is to help students enhance spoken and written communication skills and develop teaching ability.	英語学 柴田 知薫子 准教授	英語が厳字どおりに読めないのは、発音が変化したのに綴字を変えなかったせいです。発音は、今も変化し続けているのです
英語学（比較統語論・実験言語学） 山田 敏幸 講師	"Are eagles that fly swimming?"は言えるけど、"Are eagles that swimming fly?"は言えないなぜ？人間言語の不思議をともに解き明かしましょう	イギリス文学 金田 仁秀 准教授	イギリス文学作品を中心にさまざまな文献に触れることで、英語力と共に多角的な視点を養ってほしいです
アメリカ文学 宮本 文 准教授	20世紀初頭から今日に至るアメリカ文学を研究しています	フランス文学 三原 智子 准教授	フランスの文学、社会思想を中心に研究しています。多角的な視点を身につけましょう
ドイツ語学 田中 一嘉 准教授	認知言語学を背景にドイツ語の法の助動詞等を研究しています。また、初級外国語教育のあり方も追求しています		

先輩たちの卒業研究題目

- A Study of Effective Test-Taking Strategies in EFL Listening
- What is Required of English Learners to Make Their English Native-like
- Visual Support for Deaf and Hearing-impaired Students in English Education
- 言葉についての再考―教育的観点からレイモンド･カーヴァーを読む―

数学

●学生定員 25名［1学年］

専門の数学を学び、それを教育に生かしていく

数学は人間と共に歩んできた、長い歴史を持つ学問です。数千年以上も前から、人は方程式を解き、形の性質を調べてきました。近代科学の発達には数学の知識が必要不可欠でした。

教育学部数学専攻では、そのような長い歴史を持つ数学を21世紀の目で見直し、それを次世代を担う子どもたちにどのように伝えていったらよいのかを学びます。

1年次では微分積分学、線形代数学といった、基礎となる数学を学ぶと同時に、教師としての心構えを身につけます。2年次、3年次では、現代数学の概念や方法を学び、それを算数・数学教育にどのように生かしていくか、その方法を考えていきます。3年次後半からは、指導教員の下で少人数の学生が、数学の特定の分野を更に深く追究する卒業研究が始まります。卒業後は多くの人が教職に就きますが、数学が基礎的な学問であることを生かし、公務員、企業に就職する人もいます。

取得可能な免許状

	卒業時に取得	それ以外に取得可能
小1・中2コース	小学校1種 中学校2種（数学）	中学校1種（数学） 中学校2種（他教科） 高等学校1種・特別支援学校2種 幼稚園1・2種
中1・小2コース	中学校1種（数学） 小学校2種	小学校1種 中学校2種（他教科） 高等学校1種・特別支援学校2種 幼稚園1・2種

※これは履修の一例です。

専攻での主な授業カリキュラム	1年次	2年次	3年次	4年次
教科専門科目	●微分積分学 ●解析学の基礎 ●線形代数学 ●集合と論理	●初等整数論 ●複素関数論 ●距離の概念 ●平面と空間の幾何学 ●群論 ●環論 ●コンピュータ概論 ●統計学	●位相入門 ●関数解析学 ●微分方程式 ●位相幾何学 ●体論 ●講読	●現代代数学Ⅰ、Ⅱ ●現代解析学Ⅰ、Ⅱ ●現代幾何学Ⅰ、Ⅱ
教職専門科目		●数学科指導法		●数学教育概説
卒業研究				●卒業研究

Student's Message

小杉 紗也佳

KOSUGI SAYAKA

平成26年度入学
正智深谷高等学校 卒

算数、数学というと、テストや受験で必須科目だから仕方なく勉強するという方も多いのではないでしょうか？しかし、学んでいく中で楽しさや面白さを発見できるのが算数や数学なのです。私たちはその奥深さを追求し、子どもたちにも「こんなに面白いんだ、もっと学んでみたい！」と感じてもらえるよう日々勉学に励んでいます。

1年次では、高校数学から解析学、代数学、幾何学という分野に分けて専門的な数学を学習します。高校数学で学習した定義をさらに深め、数学の基礎となる部分を積み重ねていきます。2年次には、算数や数学の指導法の学習が始まります。教師としての視点だけでなく、子どもたちの視点にも立って算数や数学を見つめなおしたり、模擬授業を通してお互いに意見交換を行ったりして算数・数学教育の素地を身につけます。答えは一つでもその考え方は子どもによって多種多様。その考えを子どもの視点に立って予想し、教師の視点に立ってまとめていくのは難しいですが、新たな発見もあり面白いものです。3年次には、小学校と中学校に教育実習に行き、実際の現場で子どもたちに触れながら授業を行います。授業の中で子どもたちから「この公式ってこんな意味があったんだ、算数・数学が好きになりました！」と言われると、成長を目の前で見ることができ、とても嬉しいものです。また、3年次は解析学、代数学、幾何学の研究室に所属し、卒業研究のテーマを決めて4年にかけて研究をしていきます。

私は決して数学が得意という訳ではありません。しかし、数学や数学教育に真意に向き合う仲間たちに支えられ、今までの学習を振り返ったりしながら、一つ一つ着実に数学を学んでいます。数学は積み重ねの学問です。常に向上心をもち、数学や数学教育の学習をしていきたいという気持ちがあれば誰でもできる学問です。数学が好き、興味がある、子どもたちと共に算数、数学を深めていきたいというみなさんをお待ちしています！

専任教員からのメッセージ

解析学 伊藤 隆 教授	日々進歩する自分の中の数学を育てよう
数学教育学 江森 英世 教授	人はどのように考え、感じるのかということを、ともに学びましょう
解析学 照屋 保 教授	数学は面白いから勉強するのではなく、勉強しているうちに面白くなるものです
幾何学 山本 亮介 准教授	「現代数学」という建築物と、そこからの眺めを共に味わいましょう
代数学 石井 基裕 講師	簡潔さと深遠さとが両立する数学の不思議な世界を体感しよう

先輩たちの卒業研究題目

- 空間上のフーリエ解析
- 組み合せ数学
- Banach空間における単位球のコンパクト性
- 整数論
- トーラスの写像類群

理科

●学生定員 26名[1学年]

自然の不思議を解明し、そのおもしろさを伝える

理科専攻には、物理学、化学、生物学、地学、理科教育学の５分野があります。学校現場で授業を行うのに不可欠な科学全般にわたる基礎学力を身につけ、自然現象についての科学的な見方や考え方を児童・生徒に指導できる理科教員の育成を目指しています。

１～２年次の間は、講義、演習、実験、野外実習などの授業を通して、これら全分野の基礎を幅広く勉強します。

３年次からは、上記５分野のいずれかの研究室に所属します。そして、それぞれの専門分野について授業やゼミを通して深く学び、卒業研究に取り組むのに不可欠な素養を定着させます。

４年次には、指導教員と相談して決めたテーマに基づいて卒業研究に本格的に取り組み、自然の成り立ちや理科の指導法などについて研究します。そして、得られた成果を基に、卒業論文を作成します。

※これは履修の一例です。

専攻での主な授業カリキュラム	1年次	2年次	3年次	4年次
教科専門科目	●物理学分野／力学、電磁気学、熱学、量子力学 など ●化学分野／一般化学、有機化学、無機化学、分析化学、化学反応論 など ●物理学実験A ●生物学実験A ●化学実験A ●地学実験A	●物理学実験B ●化学実験B ●生物学実験B ●地学実験B	●生物学分野／動物学、植物学、植物細胞学 など ●地学分野／地質学、火山学、気象学、地球物理学 など	
教職専門科目		●中学校理科指導法A,B,C ●小学校理科指導法		
卒業研究				●卒業研究

● 物理学実験A、化学実験A、生物学実験A、地学実験Aは、いずれも必修科目です。● 物理学、化学、生物学、地学の４つの分野は、それぞれ３科目が必修です（中1・小2コース）。
● 物理学実験B、化学実験B、生物学実験B、地学実験Bの中から２科目が必修です（中1・小2コース）。● 中学校理科指導法は３科目が必修です（中1・小2コース）。
● ３年生から指導教員の研究室に所属します。

Student's Message

青木 利憲
AOKI TOSHINORI
平成26年度入学
群馬県立館林高等学校 卒

子どもたちの自然に対する興味・関心を引き出し、理科の楽しさや面白さをいかにして伝えるかが理科教師の勝負のポイントではないでしょうか。

１・２年次では物理学、化学、生物学、地学の４分野について各専門領域を幅広く学ぶだけでなく、理科教育学に基づいた授業の作り方や指導の仕方を学び、教師力・授業力の基礎を身に付けることができます。そして、３年次からは５分野いずれかの研究室に所属し、それぞれの分野に精通している先生方のもと、さらに自らの専門性を高めることです。

理科専攻の特色は、個性あふれる仲間がいることです。教育学部の体育祭では４連覇をしており、他専攻には負けない団結力・友情があることが特徴です。また、学年が少人数だからこその温かさがあふれ、同級生だけでなく、学年を越えた先輩・後輩との絆がとても強いことも特徴の１つです。

子どもたちの興味を引く授業は、教室の中で教科書を読んでいるだけではできません。理科の楽しさや面白さを教えられる教師になるために、私たちと一緒に子供たちを夢中にさせる授業を考えてみませんか。

専任教員からのメッセージ

量子物理学 寺嶋 容明 准教授	自然法則は単純で美しい。その法則を学んで、身近な現象を理解しよう	低温・表面物理学 青木 悠樹 講師	手を動かして実験をしよう!
有機化学 日置 英彰 教授	見えない分子をデザインして働き者の分子を創る。大きな夢にチャレンジしよう!	無機・分析化学 岸岡 真也 准教授	化学の範囲はマクロな世界からミクロ、ナノの領域まで広がっています
植物細胞学 佐野(熊谷)史 教授	静的な植物のダイナミックな営みを共に学びましょう	進化生態学 佐藤 綾 講師	生物のなぜ?を科学的に解き明かしていこう!
火山学 早川 由紀夫 教授	火山のしくみと火山災害を研究し、新しい地学教育を考えています	気象学 岩崎 博之 教授	様々な視点から大気現象を観て、理解の仕方の多様性を学びましょう
理科教育学 益田 裕充 教授	理科授業を通して子どもの変容を検証し、教師の授業力を鍛えよう	理科教育学 栗原 淳一 准教授	理科の授業方略と子どもの学びを分析・研究し、教師力・授業力を磨こう
科学教育実践 大谷 龍二 准教授	実感を伴った理解を図るため理科指導法を一緒に模索していきましょう		

先輩たちの卒業研究題目

- 光の屈折による水中の物体の浮き上がりを観察できる教材の製作
- インジゴ誘導体の合成を通して官能基を学ぶ化学教材の開発
- メダカを用いた音刺激による条件付けのための周波数閾値の検討
- 人工雪作製装置内で観測された-7℃で成長した樹枝状結晶
- グラフの読み取りに関する指導が現象を科学的に説明する力の育成に与える効果

技術

●学生定員 11名［1学年］

創意工夫を生かした特色ある技術教育活動

新しい技術教育を求めて、その理論、内容、方法について研究と教育を行っています。特に、中学校の「技術・家庭科」の技術分野を担当する教員の育成を主な目的としています。「子どもの『生きる力』の育成」、「創意工夫を生かした特色ある教育活動」をキーワードに、応用力・実践力を持つ学生の育成に努めています。また、ものづくり、コンピュータ・情報教育を重点にしています。

※これは履修の一例です。

専攻での主な授業カリキュラム	1年次	2年次	3年次	4年次
教科専門科目	●機械工学概論 ●製図 ●木材加工実習 ●園芸学 ●栽培実習 ●電磁気回路理論	●金属加工学 ●金属加工実習 ●設計論 ●機械学 ●電気回路実習 ●情報処理実習 ●コンピュータ・アーキテクチャ	●木材加工学 ●木材加工実習 ●機械実習 ●設計・製図演習	●技術学演習 ●機械学演習 ●電気工学演習 ●情報工学演習
教職専門科目		●フレンドシップ教育実践 ●授業構成演習 ●技術科指導法		
卒業研究				●卒業研究

Student's Message

仁居舎 真由

NIIYA MAYU
平成27年度入学
群馬県立前橋女子高等学校 卒

私たち技術専攻では、「材料と加工」「エネルギー変換」「生物育成」「情報」の４つの領域を中心として中学校技術・家庭科の技術分野について学んでいきます。また、3年次の教育実習に向けて、1年次のふれあい体験、2年次の観察実習、授業内で行う指導案作成や模擬授業を通して、よりよい授業を行うにはどのようなことが必要かについて考え、学んでいきます。

中学校で学んだ「技術」というと、ものづくりやコンピュータなどの実技教科の印象が強いのではないでしょうか。私も最初はそのイメージを持ちながら入学をしました。しかし、実際は実技だけではなく、幅広い分野についての理論を深く学んでいく中で、「技術」という教科は他の教科にも通ずる所があり、私たちの生活をより便利にする、社会に密接した素晴らしい教科であると気づきました。

また、技術科というと、男性が多いイメージが強いですが、技術専攻には女子学生もいます。みんなで協力して学びあい、日々充実した学生生活を送っています。ものづくりに熱中できる人、コンピュータに興味がある人、具体的な活動が好きな人、こどもと接することが好きな人、ぜひ私たちと一緒に技術専攻で学んでいきましょう！みなさんとお会いできることを楽しみにしています。

専任教員からのメッセージ

金属加工・機械 楠元 一臣 教授	ものづくりの楽しさを学び、他に伝える喜びを体験してほしい	技術科教育 本村 猛能 教授	技術的なものの見方や実習の喜びを体得してこそ信頼される教師です
情報 古田 貴久 准教授	情報＝コンピュータ+人知	技術科教育・電気 片柳 雄大 講師	電気×エネルギー変換=? その答えを自分で見つけ出そう

先輩たちの卒業研究題目

- 複数の現職教員の視点を踏まえた融合型教材の提案と実践
- 中学校（技術科）との系統性を踏まえた小学校（総合的な学習の時間）へのレゴマインドストームの導入と実践 ～ 問題解決能力の育成を目指して～
- ワーキングメモリトレーニングゲームの開発と効果の検証
- 電源を選択可能な赤外線検知夜間照明の教材化と授業提案
- 光および加速度センサを用いたプログラム可能なLED型夜間安全灯の教材化
- 備長炭電池の電気的・電気化学的特性に関する研究

音楽

●学生定員 15名［1学年］

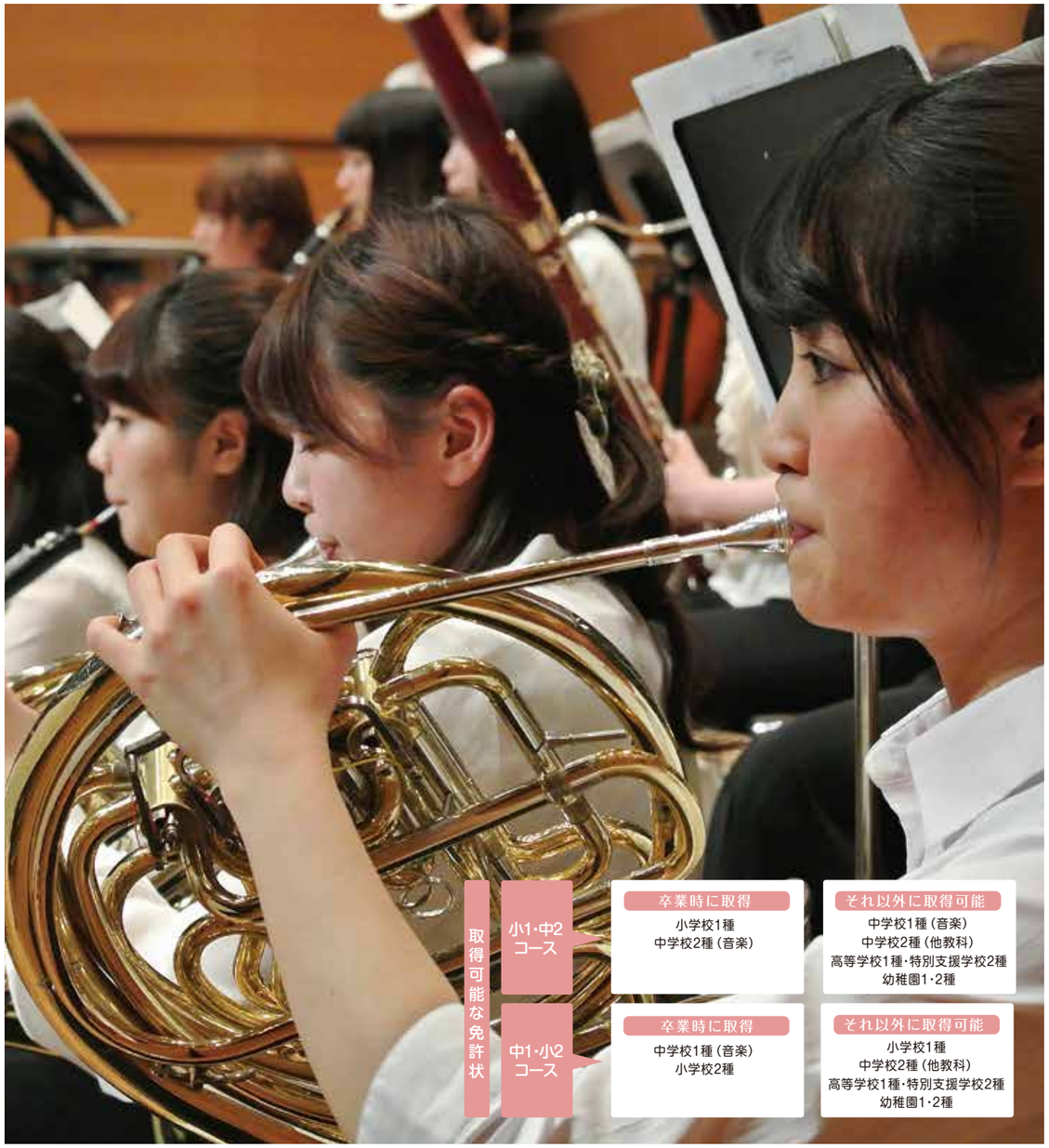
実践的な音楽の理解

音楽専攻では、「音楽指導法」その他さまざまな学習を通して、義務教育及び高等学校で扱う音楽領域（幼稚園教育を含む）に携わる教師として、音楽全般にわたる技能向上と専門的知識を深め、指導者としての識見と豊かな人間性の育成に努めることを目的としています。

具体的には、ピアノ、声楽、オーケストラの諸楽器、ソルフェージュ、和声学、対位法、作曲法、音楽史、各科教育法、語学等幅広く学習するほか、定期演奏会、メサイア公演等の自主的な活動を通して音楽経験を積むこともできます。

これらのうち、ピアノや声楽、あるいは器楽・作曲等の実技では、教育現場に役立つ専門的能力の向上を図ります。また、特に基礎的な能力養成を目的として、合唱、合奏や邦楽器の実技指導などがなされます。

さらに音楽史等の学習を通して、理論面における深い専門的知識の養成が図られるよう設定されています。



取得可能な免許状

	卒業時に取得	それ以外に取得可能
小1・中2コース	小学校1種 中学校2種（音楽）	中学校1種（音楽） 中学校2種（他教科） 高等学校1種・特別支援学校2種 幼稚園1・2種
中1・小2コース	中学校1種（音楽） 小学校2種	小学校1種 中学校2種（他教科） 高等学校1種・特別支援学校2種 幼稚園1・2種

※これは履修の一例です。

専攻での主な授業カリキュラム

	1年次	2年次	3年次	4年次
教科専門科目	●ソルフェージュ ●声楽講義 ●声楽演習 ●合唱 ●ピアノ演習 ●ピアノ伴奏法 ●合奏 ●和声学	●声楽演習 ●合唱 ●日本の伝統的歌唱 ●ピアノ講義 ●ピアノ演習 ●管弦打楽器演習 ●管楽器講義 ●室内楽 ●合奏 ●邦楽器演習 ●指揮法 ●和声学 ●作曲法 ●音楽史概説		
教職専門科目		●音楽科指導法		
卒業研究			●卒業研究	

● 次の講義題目は重ねて履修でき、単位認定されます。「声楽演習」「合唱」「日本の伝統的歌唱」「ピアノ演習」「管弦打楽器演習」「合奏」「室内楽」「邦楽器演習」

Student's Message

野尻 ひかる
NOJIRI HIKARU
平成26年度入学
埼玉県立不動岡高等学校 卒

音楽専攻では、声楽やピアノ、管弦打楽器の演習や講義、多人数の演習である合唱や合奏、そして音楽史、作曲、ピアノ伴奏法、音楽科指導法など、音楽を幅広い視点からアプローチし学ぶことができます。3年次からは、声楽、ピアノ、管弦打楽器、作曲、音楽教育の各専門分野に分かれて学習・研究をしていきます。また、教育実習に向けて、音楽をはじめ、他教科においても模擬授業や指導案作成について学び、より良い授業の方法を考え、仲間たちと意見を出し合い学び合う機会もあります。

授業以外にも、音楽専攻には学生主体のオーケストラと合唱の課外活動があり、専攻生全員が弦楽器、管楽器、打楽器の演奏に取り組んでいます。このオーケストラと合唱は、年度末に定期演奏会を行うだけでなく、附属特別支援学校、附属幼稚園に訪問して演奏を行い、子どもたちに楽器に触れてもらう活動や附属学校行事への参加も行っています。

大学に入るまでは挑戦したことのなかった楽器や、他の専門分野についても触れることができ、興味を持って主体的に取り組める講義や活動が沢山あります。皆さんと一緒に学べることを楽しみにしています。

専任教員からのメッセージ

器楽（ピアノ） 三國 正樹 教授	幅広い知識の習得と様式の理解を	音楽科教育 吉田 秀文 教授	様々なジャンルの音楽との感動的な触れ合いや出会いを大切に!
作曲 西田 直嗣 教授	熱い思いを美しいハーモニーと旋律に乗せて!	器楽（管弦打楽器・邦楽） 菅生 千穂 准教授	和洋の楽器の特色を理解し、引き出しを増やそう!専門はクラリネットです
音楽科教育 中里 南子 准教授	自分の専門分野はもちろん、専門外のことにもふれ視野を広げてください	声楽 山崎 法子 准教授	歌を通して音楽の本質を感受しよう専門はドイツ歌曲です

先輩たちの卒業研究題目

- 音楽科教育における教師の発問・発話に関する一考察
- リスト ピアノ協奏曲第1番（の演奏）
- 聾学校における音楽教育に関する研究
- 吹奏楽部における初級者のサクソフォンアンサンブルのための教材開発

美術

●学生定員 15名［1学年］

美への感性を育み、子どもの創造活動をサポートする人材の養成

美術を学ぶということは、作品を美しく創り上げる技術を習得することばかりではありません。色とは、形とは、材料とは何かを深く見つめ考えること、美術の歴史やさまざまな理論を知ることも重要であり、これらが組み合わされて、更に豊かな表現活動へと発展するのです。

専攻の授業では、美術に対する専門的な知識・技能を身につけるための「絵画」「彫刻」「デザイン」「工芸」「美術理論・美術史」といった実習や講義があります。また、美術教育の歴史や理念、子どもの造形活動の特質、図工・美術科の内容や方法について学び、小・中学校における美術教育の専門家として必要な知識や実践的指導力を身につけます。

美術専攻では自己の感性を磨き、次代の子どもたちと美術・芸術の楽しさ、喜びを分かち合いたい人を広く求めています。

※これは履修の一例です。

専攻での主な授業カリキュラム

	1年次	2年次	3年次	4年次
教科専門科目	●素描Ⅰ ●彩画Ⅰ ●彫刻Ⅰ ●デザインⅠ ●工芸Ⅰ	●彩画Ⅱ ●彫刻Ⅱ ●デザインⅡ ●工芸Ⅱ ●造形概論	●美学概論 ●日本美術史概論 ●西洋美術史概論 ●美術史特講 ●彩画実習	●彫刻実習 ●デザイン実習 ●工芸実習
教職専門科目		●図工科指導法 ●美術科指導法 ●美術教育研究		
卒業研究			●卒業研究	

Student's Message

狩野 未来

KANO MIKU

平成26年度入学

群馬県立渋川女子高等学校 卒

美術を通じて子どもたちの豊かな発想や創造的な表現を引き出せるよう、私たちは美術を専門的に学んでいます。美術専攻では一年次から、絵画、彫刻、デザイン、工芸、美術史・美術理論、美術教育などを深く学びます。また、美術館の教育普及活動や地域のアートイベントに参加したり、学生主催で展覧会を開催したりするなど大学外において幅広い活動を行っています。これらの機会を通し、学生一人ひとりが自分なりに美術に向き合い、考えを深めています。

美術は一つの正解に向かうのではなく、自身が納得する解を探究するものです。だからこそ全ての子どもたちの素直な発想や表現を尊重することができます。私はそれが美術教育の最大の魅力だと考えています。

ここには、美術や教育について語り合い、互いに学び、高め合える仲間がいます。各々が追求する分野の活動に真剣に打ち込み、大学外でも活躍する姿は誇らしく、そのような"群大美術"が私にとっての自慢です。私はこの環境で学べていることを、本当に恵まれていると感じています。

美術×教育から広がる可能性と、美術専攻ならではのかけがえのない学びを共に創り出してみませんか？みなさんと学び合える日を楽しみにしています。

専任教員からのメッセージ

絵画 喜多村 徹雄 准教授	創ることは自分と向き合うこと。見ることも同じ。それは、きっと世界とも向き合うこと	彫刻 林 耕史 教授	土や木から彫刻をつくるということは、自らの存在を確かめることと似ています
デザイン 齋江 貴志 准教授	感性を磨くには、見る・作る・考えるをバランスよく	美術理論・美術史 春原 史寛 准教授	世界と自分を美術でつなぐため、豊かな歴史と多様な理論を学び、美術の現在と可能性を考えます
美術教育学 茂木 一司 教授	"Art Education for All"みんなが楽しめる美術教育を考えています "Inclusive Art Education" アートから遠い人を巻き込む美術教育を	美術教育学 郡司 明子 准教授	美術教育を通じて、かけがえのない一人ひとりの子どもと向き合える人に

先輩たちの卒業研究題目

- 肖像表現の研究
  ―女性の「生」を主題として―
- 同形体の構成による彫刻制作
- 鏡の特性を活用したデザインの研究
- フランシスコ・デ・ゴヤの連作
  『黒い絵』についての一考察
  ―ゴヤの生涯と死生観に注目して―
- 美術教育における身体的能動性を活性化させる題材の開発

家政

●学生定員 15名［1学年］

生活を科学的に分析し、創造的に生きる

私たちは世代や文化を越えて人とつながり暮らしており、衣食住、災害への対応など、生活するなかでさまざまな課題と向き合わなくてはなりません。

家政専攻では、日本及び世界で起こっている生活にかかわる諸問題をしっかりと見つめ、健康で真に豊かな生活をするためにどうしたらよいかを「食べる」「着る」「住む」「生活を経営する」「育ち・育てる」「環境を考える」という側面から解き明かしていきます。

誤った常識や誇大情報に惑わされない客観的な分析力、固定的な性別役割にとらわれず男女共同参画社会を創り上げていく意識、高齢社会におけるクオリティー・オブ・ライフの追求、分子レベルから地球環境までを含む広い視野を講義や演習・実験・実習を通して習得します。家政専攻で学ぶ内容は、卒業後の進路に役立つだけではなく、自らが主体的な生活を創造し、人として望ましい“生き方”をする上でも役立ちます。

※これは履修の一例です。

専攻での主な授業カリキュラム	1年次	2年次	3年次	4年次
教科専門科目	●被服学実習 ●食物学実習 ●生活の科学	●生活学概論 ●家族関係学 ●被服科学 ●被服学実験 ●住居学概論 ●食物と栄養 ●食品の安全性 ●食物学実験	●住居・製図実習 ●保育学概論 ●看護学 ●食物学実験	●生活空間学 ●住環境デザイン実習
教職専門科目		●家庭科指導法A ●家庭科指導法B ●家庭科指導法C	●家庭科指導法D	
卒業研究			●卒業研究	

Student's Message

横堀 勇太

YOKOBORI YUTA

平成27年度入学

群馬県立桐生高等学校 卒

みなさん、こんにちは。私たち家政専攻の学生は、小学校の教師や中学、高校の家庭科教師に必要な知識と技術を身に付けるために日々励んでいます。

「家庭科」と聞くと、調理や裁縫などの実技の授業を思い浮かべる人が多いと思います。しかし、家庭科で学ぶ内容は実技ばかりではありません。家庭経営、被服、食物、住居、保育、消費生活、環境など、私たちの生活に関わるものが多くあります。家庭科は、人間が生活する上で必要なことを知り、実践を繰り返し、よりよい生活を創造するために必要不可欠な教科なのです。

家庭科で学んだことは、子どもたちの今後の人生にも大きく関わると言えます。私は、大学での多様な学びから、家庭科を通じて、子どもたちにひとりの人間として、人生を生きていくための知識や技術を身に付けることの大切さを伝えたいと思うようになりました。

女性だけではなく、男性の家庭科教師が教壇に立つことで、様々な家庭観や社会観を子どもたちが学ぶことができると思います。現在、家政専攻には男子学生も珍しくありません。また、尊敬できる先生方、優しい先輩ばかりで良い刺激を受けることができます。

みなさんと一緒に学べることを心よりお待ちしています。

専任教員からのメッセージ

食物学 西薗 大実 教授	科学的な視点で、環境にローインパクトな生活を	家庭科教育学・保育学 上里 京子 教授	家政学とその教育は、自分と家族、そして地球を救います
住居学 田中 麻里 教授	私たちが生活している空間について学びましょう	家庭科教育学・被服学実習 小林 陽子 准教授	生活者の視点からものごとをみてみましょう
被服学 前田 亜紀子 准教授	人体-被服-環境をひとつの系として、衣生活を科学的にとらえます		

先輩たちの卒業研究題目

- 中学生のレジリエンスの発達とその影響要因
- ソーラークッキングによる省エネルギーに関する研究
- 外来待合空間の使われ方に関する研究
- 消費者教育における批判的思考の育成のための授業実践
- 洗濯用洗剤を用いた中学校家庭科の衣生活に関する授業提案

保健体育

●学生定員 20名［1学年］

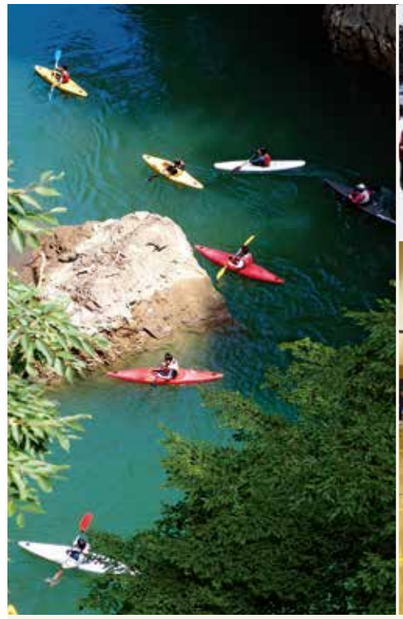
たくましく人生を生きる、その指導者を育てる

文明の進歩は人々の健康に様々な恩恵を与える一方で、人々の健康に対してさまざまな悪影響も及ぼしています。このような現代社会にあっては、たくましく人生を生きるために、自己や他者の身体的・精神的・社会的状況を正しく把握し、より充実したライフスタイルや生活環境を作り出せる能力が必要です。

保健体育専攻では、このようにたくましく生きる人とその指導者を育てるために、これらにかかわるさまざまなことを知識として学習するだけでなく、自分の身体を動かすことを通して経験しながら教師としての研鑽を積んでいます。

取得可能な免許状

	卒業時に取得	それ以外に取得可能
小1・中2コース	小学校1種 中学校2種（保健体育）	中学校1種（保健体育） 中学校2種（他教科） 高等学校1種・特別支援学校2種 幼稚園1・2種
中1・小2コース	中学校1種（保健体育） 小学校2種	小学校1種 中学校2種（他教科） 高等学校1種・特別支援学校2種 幼稚園1・2種



※これは履修の一例です。

専攻での主な授業カリキュラム	1年次	2年次	3年次	4年次
教科専門科目	●陸上競技実習 ●体操実習A ●野外実習A ●ダンス実習 ●救急法応急処置法	●解剖生理学 ●運動生理学 ●学校保健Ⅰ ●公衆衛生学 ●球技実習A ●球技実習B ●体操実習B ●器械運動実習 ●武道実習 ●体育・スポーツ心理学 ●野外実習B	●水泳実習 ●体育原理 ●運動学概論 ●学校保健Ⅱ	●スポーツ心理学演習 ●スポーツ史 ●トレーニング実技 ●健康教育 ●保健統計学 ●球技実習C
教職専門科目		●小学校体育科指導法 ●中学校保健体育科指導法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		
卒業研究				●卒業研究

Student's Message

谷中 翔伍

YANAKA SHOGO

平成26年度入学

群馬県立桐生南高等学校 卒

私たち保健体育専攻の学生は、小学校の教師や中学、高校の保健体育の教師を目指して日々授業に取り組んでいます。

保健体育専攻で行われている授業には、様々な種目の実技実習があります。自分の専門種目ではないスポーツに対しても知識を深めたり、技能を高めたりしながら、それらのスポーツの本質に触れることができます。また、保健体育科の指導法では、授業の奥深さや授業づくりの難しさを実感するとともに、授業をつくる面白さを知ることができます。この他にも、運動時の身体機能や動きのメカニズム、スポーツの歴史、スポーツ心理学など保健体育の教師になるための専門的な知識や技術も学ぶことができます。そして、3年生の教育実習では、これまでに学んだことを実際の教育現場で実践することができ、教師という職業についてより考えを深めることができます。

保健体育専攻の学生は、とても元気で明るく活動的な人ばかりです。部活や勉強など、お互いに刺激し合って高めることができます。人数も各学年20人程度と少人数なので、授業以外の学校生活も一緒に過ごす時間が多く、自然と先輩や後輩との交流ができます。

専任教員からのメッセージ

体育・スポーツ史・体操・器械運動 福地 豊樹 教授	スポーツや身体の歴史をどのくらい知っていますか?	スポーツ医学・野球 上條 隆 教授	運動すると、なぜ心拍数が上昇するの?
学校保健学・運動生化学・体操競技 新井 淑弘 教授	健康や環境について学ぶことの楽しさを!	体育科教育学・ダンス 木山 慶子 准教授	身体表現の魅力、心とからだで感じてみませんか!
運動生理学・陸上 中雄 勇人 准教授	運動を通じて健康な身体と豊かな人	体育科教育学・バスケットボール 鬼澤 陽子 准教授	体育授業の魅力を追求しよう!

先輩たちの卒業研究題目

- 低学年のボール投げゲーム授業における運動が苦手・嫌いな意識のある児童の運動有能感を高める指導の在り方
- 学習の勢いと学習の雰囲気を生み出す教授方略についての検討
  ―高学年プレルボール単元に着目して―
- 中学校における性教育の現状と課題
  ―群馬県における保健体育教員の性教育に関する実態調査に着目して―
- 陸上競技中距離種目における接地距離と記録の関係

教育

●学生定員 6名［1学年］

教育とは何かについて深く学び、指導力を身につける

現在、学校教育は、社会からの厳しいまなざしにさらされています。たとえば、学校でのいじめはおよそ30年間注目を集め続けていますが、未だ問題の解決にはいたっていません。また、道徳教育の特別教科化や、教育委員会制度の改編など、学校を取り巻く状況も大きく変化しています。みなさんが教師になった時、こうした問題に対して、どのように対応すればいいでしょうか。

教育専攻では、こうした教育現場に生まれるさまざまな問題について、インタビューやアンケート等によって調査したり、すぐれた実践や失敗例から学んだり、思想や歴史を振り返ったり、制度や法に照らしたり、いろいろな角度から考えます。

教育学の豊富な知識を身につけたスペシャリストとして学校現場でその知識を活かし、未来のリーダーとなって活躍できる教員を、本専攻は養成します。さらに、平成20年度に新設された「教職大学院」への進学も視野に入れています。

免許取得可能な状況

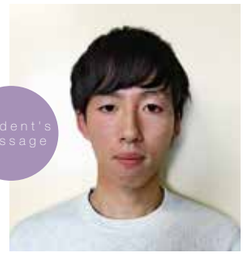
小1コース

卒業時に取得
小学校1種

それ以外に取得可能
中学校2種（各教科）
特別支援学校2種
幼稚園1・2種

※これは履修の一例です。

専攻での主な授業カリキュラム	1年次	2年次	3年次	4年次
教科専門科目	●学校教育原論 ●教育の思想と歴史 ●教育研究原論	●教育の制度 ●教育哲学 ●日本教育史概説 ●教育内容・方法学 ●初等指導技術演習	●教育経営学演習 ●教育思想史演習 ●教育社会学演習 ●教育内容・方法学演習 ●教育実践学演習	
卒業研究				●卒業研究



Student's Message

剣持 光博
KENMOCHI MITSUHIRO
平成26年度入学
群馬県立前橋高等学校 卒

私たち教育専攻は、特定の教科にとらわれる事無く、教育学という学問について広く学んでいます。

教育を哲学的に捉えてひも解いていく「教育哲学」、教育学や教育実践を方法学論的な視点から研究する「教育内容・方法学」、教育を社会学的な手法を用いて明らかにしていく「教育社会学」、教育と行政の双方を対象にして学校経営のあり方などを考えていく「教育行政学・学校経営学」など、様々な分野を勉強することが出来るので、必ず興味を持つ分野と出会うことが出来ると思います。各分野とも専門的な知識を持った経験豊富な教授が揃っているので、深い所まで突き詰めていくことも可能です。教育専攻で学ぶことで、幅広い視野と知識を身につけた教師になることができると思います。

他の専攻に比べて少人数であることも教育専攻の特徴です。自分の意見を考え整理して話したり、異なった視点の考えからさらに自分の意見を深めることが出来たりと、少人数ならではの楽しい授業が準備されています。また、同学年はもちろん、縦とのつながりも強いので先輩後輩を問わずとても仲がいいです。分からない事や不安な事などは気軽に先輩方に相談することができ、一緒に解決に当たってくれます。

学習の面も、生活の面も、大学生活を充実させることのできる環境が教育専攻にはあります。皆さんと一緒に学ぶことが出来るのを楽しみにしています。

専任教員からのメッセージ

学校運営 矢島 正 教授	教育についての見方・考え方を拡げながら教師としての資質・能力を高めよう	教育内容・方法学 山崎 雄介 教授	何のために、何を、どう学ぶのかあらためて考えてみよう
教育社会学 新藤 慶 准教授	現実をしっかり捉えたうえで、これからの教育を考えてみよう	教育行政学・学校経営学 髙橋 望 准教授	教育／学校のしくみやルールについて一緒に考えていきましょう
教育実践学 深谷 達史 講師	学び方、教え方のあり方について考えを深めよう	教育哲学 三澤 紘一郎 准教授	多面的、複合的に教育を捉えることを学びましょう

先輩たちの卒業研究題目

- 自発的な読解方略を促す指導
  ―中学生に対する集団指導を通して―
- 幼小連携の取り組みに関する研究
  ―教員の意識に着目して―
- 子どもの体力に影響を与える
  保育内容に関する一考察
- 放課後子ども教室をめぐる連携の成果と展望
  ―体験活動に着目して―
- 教師の発問力を中心とした
  主題追求型道徳授業の開発

教育心理

●学生定員 5名［1学年］

心理学を深く学んで、それを活かし児童生徒の成長を支援できる人材の育成

教育心理専攻では、学習・発達・社会・パーソナリティなど、心理学の主要な分野の学習を通じて、人間の心理に対する科学的理解と深い洞察を得ることができるよう、カリキュラムを構成しています。こうした理解や洞察は、私たちが児童生徒の成長を支援し、豊かな教育を実現するために欠かせないものです。

１年次には学校教育と心理学の基礎を学び、２年次からは実験・観察・調査・検査など、心理学の研究方法を身につけます。また心理学の個別分野の講義と演習に参加し、各自の興味関心をもとに知識を深め、４年次の卒業研究へとつなげていきます。教育心理専攻の授業はいずれも少人数で実施され、入学から卒業まで終始、懇切丁寧な指導が行われています。

多くの卒業生が、小中学校や幼稚園、特別支援学校の教員として活躍しています。教職大学院に進学し、教師としてのパワーアップを図る人もいます。また児童相談所などの心理職に就職したり、心理学の学習を通して身につけた思考力・企画力を企業で発揮している人もいます。

心理学を深く学んで、それを活かして児童生徒の成長を支援したいという意欲ある方々を歓迎します。

免許取得可能な

小1コース

卒業時に取得
小学校1種

それ以外に取得可能
中学校2種（各教科）
特別支援学校2種
幼稚園1・2種

※これは履修の一例です。

専攻での主な授業カリキュラム	1年次	2年次	3年次	4年次
教科専門科目	●学校教育原論 ●心理教育統計の基礎	●教育心理学実験 ●心理教育統計学 ●学習心理学 ●心理教育的指導論 ●幼児の学習 ●幼児心理学特講	●教育心理学演習 ●発達心理学演習 ●教育社会心理学演習 ●心理学研究法演習 ●カウンセリング演習 ●人間関係	
卒業研究				●卒業研究

Student's Message

吉成 光

YOSHINARI HIKARU

平成27年度入学
栃木県立宇都宮中央女子高等学校 卒

みなさんは「心理学」と聞くとどのようなイメージが浮かびますか？恐らく、心が読めるのでは？と考える人が多いのではないでしょうか。私達が心理学を学んできて感じていることは、とても地道な学問だな、という点です。なぜ地道かというとひとつの疑問や仮説を立証するために時間をかけてアンケートや実験を行っていくからです。そのため、気になることを自ら調査し、数値やデータにして傾向を知ることができるのが大きな魅力だと思います。

私たちは「心理学」のなかでも、「学習心理学」、「発達心理学」、「教育心理学」等を中心に学んでいます。学習心理学では、学習や記憶の仕組みについて学びます。発達心理学では、子供から大人へと成長する心身の発達の過程や仕組みを学びます。教育心理学では心理学の研究からわかったことを小中学校の授業や生徒指導にどう生かすかを学びます。また、４年次に取り組む卒業研究に向けて、実験や観察の方法、コンピュータを使ったデータ処理を学ぶことが出来ます。

少人数なのでとてもアットホームな雰囲気で授業は行われ、先生方が基礎から丁寧に教えてくださるので、授業はどれも理解しやすくおもしろいです。私達の専攻は人数が少ない分、学年内のみならず学年の枠を越えて仲良くなることが出来ます。少人数できめ細かい指導が受けられるので、心理学を学び始めたい方にはぴったりです。心理学に興味がある方はぜひ私達と一緒に学びましょう！皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。

専任教員からのメッセージ

学習心理学 佐藤 浩一 教授
記憶や学習、思考の仕組みを学び、教育への生かし方を考えます

学校教育相談 懸川 武史 教授
教師の自己理解から、児童生徒理解が始まります。これらの理解に基づいた学校教育相談の在り方について学びます

教育心理学 山口 陽弘 教授
高校までの勉強を大切に。それまでの学びをもとにいかに教えるのかということを考えるのが教育心理学です

社会心理学 音山 若穂 教授
リーダーシップやソーシャルサポートなど人と人との繋がりの大切さや関係づくりの科学を学びます

発達心理学 大島みずき 講師
子どもから大人まで、人との関わりの中の心の変化について考えます

学習指導 田村 充 教授
各教科等の授業分析や模擬授業などを通して、教育の実践面を具体的に学びます

先輩たちの卒業研究題目

- 説明文の図解表現が内容理解に及ぼす影響
- 説明文の学習におけるテスト効果の検討
- ほめ方のスタイルと年齢が達成動機と失敗回避欲求に及ぼす影響
- 現職教員の職業的アイデンティティと形成要因の検討
- ピア・サポート活動が中学生の自己有用感に及ぼす影響

障害児教育

●学生定員 17名［1学年］

【特別なニーズ教育】
子ども一人ひとりの特別なニーズにあわせたきめ細かな指導と支援

どの子どもも、さまざまな教育的なニーズをもっています。必要なのは、子ども一人ひとりの特別なニーズにあわせたきめ細かな指導と支援ができるような、知恵・技能、そしてこころです。

障害児教育の専門では、さまざまな子どもたちへ支援を行うために、医学や心理学そして教育学についての深い理解が求められます。学際的な分野で様々なことを学び、同時に、障害を有する子どもに接して、実践的な学びの態度を育んでください。

特別支援学校教諭免許状は５領域ありますが、本学では聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱の４領域の免許を取得することができます。

専攻での主な授業カリキュラム

		1年次	2年次	3年次	4年次
障害児教育専門科目	障害全般	●障害児教育基礎 ●障害児教育総論	●障害児教育制度	●障害児医学演習・障害児心理学演習 ●障害児発達診断法	
	知的障害	●知的障害の生理・病理 ●知的障害教育総論	●知的障害児の心理 ●知的障害児の教育課程	●知的障害教育演習 ●知的障害児指導法	
	肢体不自由	●肢体不自由教育総論	●肢体不自由児の理解 ●肢体不自由児の指導法	●肢体不自由教育演習	
	病弱		●病弱教育総論 ●病弱児の理解	●病弱児の指導法	
	聴覚障害		●聴覚障害の生理・病理 ●聴覚障害教育総論	●聴覚障害教育演習 ●聴覚障害児の教育課程・指導法	
	その他の障害			●重複障害教育総論 ●重複障害教育演習 ●特別ニーズ教育総論 ●視覚障害教育総論	
卒業研究				●卒業研究	

Student's Message

神倉あづさ
KAMIKURA AZUSA
平成25年度入学
群馬県立前橋女子高等学校 卒

障害児教育と聞いてみなさんは、どんなことを思い浮かべますか？「難しそう」、「知的障害の人とかかな」いろいろ出てくると思います。一言、障害といっても、知的障害、肢体不自由、病弱、聴覚障害、視覚障害、重複障害、発達障害‥とさまざまありますよね。

今の私の話を読んで、「どんな障害なのか知りたいな」、「手話の勉強をしてみたいな」とそう思ったみなさん！群馬大学障害児教育専攻ではすべてかなえることができます！群馬大学では、卒業とともに特別支援学校教諭免許状を必ず取得できるとともに、小学校免許または中学校免許などを取得することができます。

高校までで障害のことを勉強したことがある人はそういないと思います。「どうやって勉強したり、子どもたちとかかわったりすればいいのかわからない」と不安な人もいるかもしれませんが、大丈夫です！優しくておもしろい先生方が丁寧に教えてくれます。

また授業のほかにも、サークルやボランティア活動が充実しており、障害のある人たちと関わる機会がたくさんあります。サークル等に入ると、先輩たちとのつながりも深まります。

障害児教育専攻、通称「障教」の先輩たちはみなさんにお会いできることを楽しみにしています！

専任教員からのメッセージ

- 障害児生理・病理学 吉野 浩之 教授：障害児の身体・病気について学び、障害のある子どもへの理解を深めます
- 障害児教育学 金澤 貴之 教授：聴覚障害児の教育や、障害者をとりまく社会のありようについて学びます
- 障害児心理学 任 龍在 准教授：肢体不自由児の教育をはじめ、障害児とその保護者への教育的対応の在り方について学びます
- 障害児心理学 霜田 浩信 教授：障害のある子どもたちの心理・行動特性を適切に理解し、その特性に応じた支援方法を学びます
- 重複障害教育学 中村 保和 准教授：重い障害を有する子どもへの働きかけの在り方とその省察方法について学びます
- 障害児教育学 木村 素子 准教授：障害児の教育の目的、教育課程、教育制度について知り、障害児教育の本質について考えます

先輩たちの卒業研究題目

- 出生前診断における生命倫理
- 知的障害児との数の学習に関する実践研究
- 通常の小学校低学年における聴覚障害児に対する合理的配慮
  ―音楽の授業に着目して―
- 肢体不自由者の生活の質（QOL）における障害者スポーツの影響に関する研究
- 発達障害児への語呂合わせによる英単語指導の効果

学校教育臨床総合センター

街に出て みんなと触れ合おう

本センターは、３つの部門と学部・附属学校連携推進室で、実践的教育研究を進めています。

３部門の教育実習・実践開発部門、国際理解教育部門、教育臨床心理部門では教育実習の改善研究や授業方法・教育内容の開発研究、ケア・ネットワーク作りなどを中心に行っています。

また、学部・附属学校連携推進室では、子ども総合サポートセンター、教員養成FDセンター、学部・附属学校共同研究センターの3センターに分かれ、子ども総合サポートセンターでは課題を抱える子どもの総合的研究やその研修及び支援に関して、教員養成FDセンターでは教員養成に携わる教員の教育支援についての企画・開発や研修に関して、学部・附属学校共同研究センターでは共同研究の推進や教育機関との連携などを中心に行っています。

学校教育臨床総合センターは、こんなことをしています

- 教員養成に携わる教員に対する教育支援についての企画・運営
- 学部・附属の共同研究や県内教育機関との連携事業
- 現職教員及びスクールカウンセラーへの教育臨床事例検討会の提供
- 現職教員のための学校経営に関する研修会（学校経営サロン）
- 現職教員のための学び合う仲間による教員研修リレー講座（年10回）
- 『群馬大学教育実践研究』刊行（年１回）
- 『群馬大学教育実践年報』刊行（年１回）
- 『ニュース・レター』刊行（年１回）
- フレンドシップ事業
- 個別学習相談事業
- 教育学部学生及び大学院生を対象とする教育相談
- 教育実習に関わる相談
- 附属学校園の児童生徒及び教員に関わる教育相談
- 課題を抱える子どもの総合的研究
- 教育研修員・研究協力員制度の実施
- 教育実習用教科書及び教師用指導書の貸出

各部門・センターの紹介

教育実習・実践開発部門、国際理解教育部門、教育臨床心理部門	この３部門では、大学と学校現場との協働的･実践的な研究を通して、今日の学校教育課題解決に資する実践的指針を提示するための活動を中心に行っています。また学部や教職大学院での授業も担当しています。教育実習については、２年生対象の「授業実践基礎学習」と３年生対象の「教育実習事前事後学習」を担当しています。
子ども総合サポートセンター	子ども総合サポートセンターは、発達障害や学習の遅れ、いじめ、不登校などさまざまな問題を抱える子どもたちを、教育、発達、心理、医療の面から総合的にとらえ、大学の持つ専門性と学校教育現場の実践を交流させ、教育力向上の視点から地域貢献を進めています。
教員養成ＦＤセンター	教員養成FDセンターは、教育学部の新任教員が、本学の教員養成の特長や学校現場の現状を速やかに理解できる環境を整備するために設立されました。どのように学生の教育にあたるべきか、また学校現場が抱える課題をどう解決するかといった問題について、各教員の専門分野を背景に、附属学校園を主なフィールドとして考える機会を提供しています。
学部・附属学校共同研究センター	学部･附属学校共同研究センターは、県内の教育機関を結ぶコーディネーター役として、学部教員が所有する専門的知識と附属教員が所有する経験知を活用する方法を研究し、その成果を公開しています。私たちは、優れた教育実践の言語化を通して、群馬県の教育力の向上を目指します。「はばたく群馬の指導プラン」の作成にも参画しています。

Student's Message

栗原 章滉
KURIBARA AKIRA
平成27年度入学
群馬県立前橋高等学校 卒
所属/保健体育講座

学校教育臨床総合センター担当の体験的科目「ネイチャー・カウンセリング」を受講しました。私は、様々な活動を通じ、新たな自己の発見と他者とのコミュニケーション能力の向上を意識し臨みました。

望秀での2泊3日の合宿では、グループで多くのエクササイズに取り組みましたが、すべての活動で自分の考えを発表する機会が設けられていたため、しっかりとした自分の意見をもち、それを自分の言葉で伝える力を鍛えることができました。特に印象に残っているエクササイズは、「それがあなたのいいところ」でした。「短所」という普段他者には見せることがないものを敢えて見せることで、それをグループのメンバーから考え方によっては実は「長所」であることを教えられた経験は、非常に説得力のあるものとして、私の中に残るものとなりました。

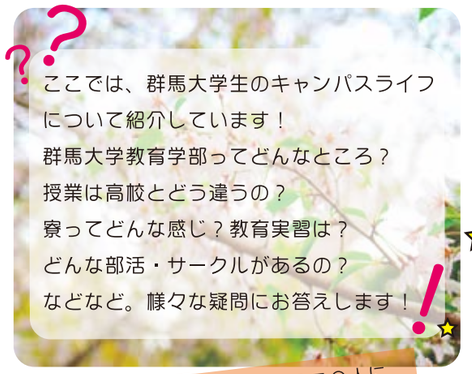
また、赤城山麓での子どもたちとのふれあい合宿では、教師を目指す自分として「教師のやりがい」を発見できました。子どもたちのために丁寧な準備をした結果、最高の笑顔が見られた経験は有意義なものになりました。子どもたちが笑顔になれる接し方、分かったというひらめきの笑顔がみられる授業づくりができるよう、今後の大学での学びや教育実習などに、この取り組みで得られたことを活かしていこうと思います。

専任教員からのメッセージ

［教育実習・実践開発部門］教師教育・教育実践学 黒羽 正見教授	教師の成長の核心は、自己理解です。自分に注がれる他者のまなざしを大切にしましょう
［教育実習・実践開発部門］生徒指導・教育実践学 吉田 浩之准教授	答えは現場にあるものです。学校現場から大いに学びましょう
［教育臨床心理部門］臨床心理学・教育相談 岩瀧 大樹准教授	人のこころ、自分のこころ、見えないものを理解しようとする姿勢が大切に感じます
［国際理解教育部門］教育社会学エスノグラフィ 結城 恵教授	一人ひとりのちがいが活きる教育を、文化という鏡を通して考えよう

Campus Life

WELCOME TO GUNMA UNIVERSITY!!

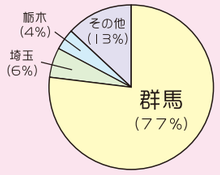


ここでは、群馬大学生のキャンパスライフについて紹介しています！
群馬大学教育学部ってどんなところ？
授業は高校とどう違うの？
寮ってどんな感じ？教育実習は？
どんな部活・サークルがあるの？
などなど。様々な疑問にお答えします！

群大生にアンケート

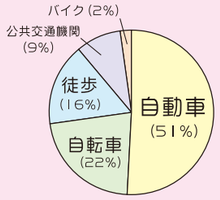
教育学部１・２年生約３５０人に大学生活に関するアンケートを行いました！！

Q 出身地は？



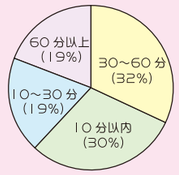
やっぱり群馬県出身の人が１番多いようです！中には北海道や高知県から来ている人もいます。色んな人と出会えそう♪

Q 通学手段は？



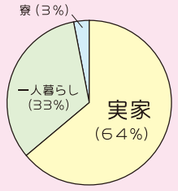
車社会とされる群馬県、車での通学が多いようです。大学近くに住んでいる人は自転車や徒歩で通学しています。

Q 通学時間は？



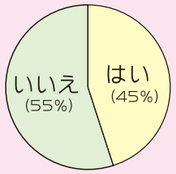
一人暮らしの人は 10 分以内の通学時間の人がほとんど。近いからといって油断していると１コマ目に遅刻！なんてことも…

Q どこから通っていますか？



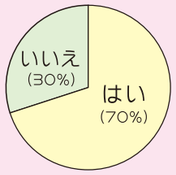
群馬県に住んでいる人が多いので、半分以上が実家から通っています。寮について詳しくはキャンパスライフ後半を見てください！

Q 大学で恋人はできましたか？



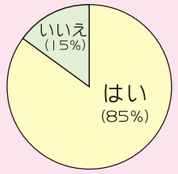
約半分の人が大学で恋人ができたという結果に♡
大学ではたくさんの人と出会えるので、世界が広がりますよ。

Q 部活・サークルに入っていますか？



７割の人が部活やサークルに所属しています。
部活やサークルについて詳しくは次の見開きページをチェック！

Q バイトはしていますか？



ほとんどの人がバイトをしています。
教育学部なので、塾講師や家庭教師をしている人が多いようです！

Q 大学生活で持っておくと便利なものは？

1位	車	（１１２人）
2位	お金	（６４人）
3位	パソコン	（４７人）

車があると行動範囲が広がりますよね！２位はお金！（笑）
パソコンは図書館にもありますが、自分のものがあるとやはり便利です。

授業

大学生は、受ける授業を自分で調べて計画を立てなくてはなりません。
そこで、在学生の実際の時間割を紹介します。参考にしてみて下さい！

履修する授業は専攻や学年によって異なります。人によって時間割もさまざま。

数学Ｉ年（前期）

	月	火	水	木	金
1コマ (8:40~10:10)	教師論	中国語 基礎Ⅰ	情報	☆	道徳教育の研究初等
2コマ (10:20~11:50)	英語	道徳教育の研究中等	現代社会と法	昆虫の科学	☆
3コマ (12:40~14:10)	☆	日本国憲法	☆	解析学の基礎	線形代数学Ⅰ
4コマ (14:20~15:50)	健康教育	生態系と環境	☆	学びのリテラシー(1)	集合と論理
5コマ (16:00~17:30)	☆	☆	中国語 基礎実践Ⅰ	☆	☆

美術２年（後期）

	月	火	水	木	金
1コマ (8:40~10:10)	英語	小学校理科指導法	特別活動初等・中等	教育の制度	小学校社会科指導法
2コマ (10:20~11:50)	☆	☆	小学校音楽科指導法	美術科指導法Ａ	中等カリキュラム開発論
3コマ (12:40~14:10)	小学校英語教育概論	発達・教育心理学	☆	デザイン実習Ｂ	工芸Ⅱ
4コマ (14:20~15:50)	彩画実習Ａ	彫刻実習Ａ	☆	（１.５コマ）	工芸Ⅱ
5コマ (16:00~17:30)	（１.５コマ）	（１.５コマ）	☆	小学校図工科指導法	☆

☆マークは授業のない「空きコマ」といわれるものです。
自分で時間割を組むから、このような空きコマができます。
この時間で課題を進めたりなどして、有効活用しましょう！

「コマ」ってなに？

「コマ」は授業の数え方のこと。
高校では１時間目と言っていたものを大学では１コマ目と言っています。
ちなみに１コマは９０分、高校の授業より長いです。

実技系の専攻には、「実習」とされる１.５コマの授業が多いです。
集中して取り組めば、あっという間！

成績はどうやってつけられるの？

授業の出席状況、またレポートやテストで成績がつけられます。

←良い　Ｓ・Ａ・Ｂ・Ｃ・Ｄ…Ｘ　悪い→

Ｓ~Ｃの評価で単位がもらえます！

授業は内容によって「講義」「演習」「実習」に分かれていて、それぞれで時間と取得できる単位が違ってきます。

講義…１コマ×１５回　【２単位】
演習…１コマ×１５回　【１単位】
実習…１.５コマ×１５回　【１単位】

群馬大学の良いところ

群大の良いところって？
在学生の声を紹介☆

専攻内外問わず仲良し！

自然豊か！

キャンパスが広い！

体育祭が楽しい！

図書館が綺麗で使いやすい！

学食が美味しい！

生協が便利！

年間スケジュール

教育実習（３年生） ※教育実習について詳しくはキャンパスライフ次の見開きをチェック！

入学式 4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3 卒業式

体育祭　期末試験　荒牧祭　期末試験

前期　夏休み　後期　春休み

養心寮

群馬大学「養心寮」は、理工学部の１年生、医学部、教育学部、社会情報学部は全学年の寮です。
ここでは寮の生活やおすすめポイントを紹介します！

寮のオススメポイント

楽しい行事がたくさんあります♡
友達がたくさんできるので、寂しくなりません！風邪を引いたり、困った時に助け合えます。

寮には楽しい行事が盛りだくさん！！

などなど…

安くて便利な住まい♪

とにかく安い！家賃、光熱水費を合わせても月額約１万円！しかも、どんなに使っても光熱費は一律です。また、駅と大学の中間地点にあり、スーパー・コンビニが近くにあるのも便利です♪

あなたも養心寮で楽しい学生生活を送ってみませんか？

教育実習

教育学部のビックイベントである教育実習。
群馬大学では一年次からあります。
教師になるための力を、実践の中で身に付けていきます。

教育現場体験学習（ふれあい実習）

入学して初めての実習。子ども達と授業や行事を通して関わっていく中で、教育現場の様子を知っていきます。

１年次　９月の１週間
群馬県内の公立小 or 公立中

1年

教育実践基礎学習（観察実習）

３年生の本実習（教育実習Ａ）の様子を見学し、学習指導について学ぶことで、来年の本実習に向けて意識を高めます。

２年次　９月の３日間
群馬大学附属小・中学校

2年

教育実習Ａ（本実習）

本実習では生徒指導だけでなく、実際に子どもの前に立ち、授業を行っています。仲間との協力や連携が大切！！

３年次　９月～１０月の５週間
群馬大学附属小 or 附属中 or 協力校

3年

教育実習Ｂ（本実習）

実習Ａと合わせて小・中学校両方体験できます。実習Ａで学んだことを十分に活かして、さらに経験を積んでいきます。

３年次　１０月～１１月の３週間
群馬県内の公立小 or 公立中

3年

教育実習Ｃ

この実習は、障害児教育専攻の学生が対象です。教育実習Ａの代わりに体験します。

３年次　１１月～１２月の２週間
群馬大学附属特別支援学校

3年

教育実習Ｄ

この実習は、特別支援学校教諭免許取得希望者が対象です。

４年次　９月の３週間
群馬大学附属 or 公立特別支援学校

4年

他にも特別支援学校や社会福祉施設での「介護等体験」があります。
また、希望者は幼稚園や高校での実習、教育現場インターンシップなども行うことができます。

部活・サークル

群馬大学には１４０以上の部活・サークルがあります！
あなたの入りたいところも、きっと見つかるはず。
その中の一部をここでは紹介します♪

全学サッカー部

学部を問わず、サッカーを全力で楽しみたい人が集まり、一人一人が意識を高く持ってプレーしています。また、ON と OFF の切り替えがしっかりしていて、選手、マネージャー間同士も仲が良く楽しく活動しています。

ワンダーフォーゲル部

ワンダーフォーゲル部は主として登山を行う部活です。県内各地や、日本百名山に数えられるような山々にも出かけていきます。皆山が好きで仲が良く、部活外でも学年関係なく登山や遊びに出かけています。

ダンスサークル B-STYLE

BREAKIN’,POPPIN’,LOCKIN’,WAACKIN’,HIPHOP,JAZZHIPHOP,HOUSE の７つのジャンルに分かれて、主に文化祭でのステージに向けて、皆で切磋琢磨し合いながら日々練習しています。また、皆仲が良いため、プライベートでもよく遊んでいます♪

他にも…
陸上競技部 / バスケットボール部 / 準硬式野球部 / 弓道部 / 剣道部 /ONE WAY（バレーボール） / 馬術部 / ラグビー部 / ツバサ FC（障害児サッカー指導ボランティア） / スキー部 / 荒牧ジャズ研究会 / 写真部 / 教育サークル青竹 / 茶道部 / 国際交流サークル Beyond/ 演劇部テアトルヒューメ /VoiceCream（アカペラ） / 漫画研究部 / 群馬大学吹奏楽団…など、楽しい部活やサークルがたくさんあります！

「キャンパスライフページ」は
教育学部美術専攻３年がつくりました！
制作者：武藤花怜、内田うらら、大竹奏多
沖杉彩恵子、金子郁也、狩野未来、木暮萌
神保吉史乃、山本爽佳、和賀あずさ

1 入学・就学

本年度の入試情報の詳細に関しては、
平成29年７月発行予定の
「平成30年度群馬大学入学者選抜に関する要項」で
必ず確認してください。

入試関係（平成30年度群馬大学入学者選抜の予定）

特別入試（推薦入試） 国語・社会・数学・理科・音楽・美術・保健体育・障害児教育の各専攻について実施します。
試験の内容は主に、面接と小論文です（音楽・美術では実技試験があります）。
※平成31年度入学者選抜より音楽専攻は推薦入試を廃止します。

一般入試 大学入試センター試験と個別学力試験からなり、その科目数、試験内容等は以下の通りです。

系・専攻と大学入試センター試験の教科・科目数

系（専攻）		教科・科目数 国語	地歴・公民	数学	理科	外国語
文化・社会系	国語 社会 英語	1	2	1	パターンA	1
自然・情報系	数学 理科 技術	1	1	2	パターンB／前期：パターンC 後期パターンB／パターンB	1
芸術・表現系	音楽 美術	1	1	1	パターンA	1
生活・健康系	家政 保健体育	1	2	1	パターンA	1
教育人間科学系	教育 教育心理 障害児教育	1	2	1	パターンA	1

●大学入試センター試験／理科の利用方法

パターンA	ア	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2	ア または イ
	イ	「物理」「化学」「生物」「地学」から1	
パターンB		「物理」「化学」「生物」「地学」から1	
パターンC	ア	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2＋「物理」「化学」「生物」「地学」から1	ア または イ ※アの場合、同一名称を含む科目（「物理基礎」と「物理」等）を組み合わせて選択することはできません。
	イ	「物理」「化学」「生物」「地学」から2	

専攻別入試の日程と内容等

（平成30年度群馬大学入学者選抜の予定）

専攻 ＼ 入試日程・内容等	特別入試 帰国生入試 入試内容	募集人員	特別入試 推薦入試 入試内容	募集人員	一般入試 前期日程 入試内容		募集人員	一般入試 後期日程 入試内容	募集人員
国語	—	—	小論文・面接	6	小論文（系共通）	小論文	15	面接	3
社会	小論文・面接	若干名	小論文・面接	5	小論文（系共通）	小論文	17	面接	4
英語	—	—	—	—	小論文（系共通）	英語	12	面接	3
数学	小論文・面接	若干名	小論文・面接	5	数学		18	小論文（系共通）	2
理科	小論文・面接	若干名	小論文・面接	4	小論文		17	小論文（系共通）	5
技術	—	—	—	—	数学		7	小論文（系共通）	4
音楽	実技・面接	若干名	実技・面接	2	小論文（系共通）	楽典　実技	9	実技	4
美術	実技・面接	若干名	実技・面接	2	小論文（系共通）	実技	9	実技	4
家政	—	—	—	—	小論文（系共通）	小論文	11	小論文	4
保健体育	—	—	小論文・面接	5	小論文（系共通）	実技	12	保健体育　実技	3
教育	—	—	—	—	小論文（系共通）		16	面接	8
教育心理	—	—	—	—					
障害児教育	小論文・面接	若干名	小論文・面接	4					

※平成31年度入学者選抜より美術専攻は一般入試（前期・後期）において面接試験を導入します。詳しくはホームページで確認してください。

2 授業料等

本頁の記載データは平成29年３月時点のもので、
変更される場合があります。
詳細についてのご質問などは、
それぞれの問い合わせ先にお尋ねください。

入学料・授業料等

平成29年度における入学料・授業料等は下記の通りです。なお、入学料、授業料については申請に基づき審査し、全額又は半額を免除する制度があります。
また、入学料及び授業料は改定される場合があります。

❶入学料	282,000円	❸教育学部同窓会学部後援部会費・入会金	37,000円
❷授業料（前期、後期分納可）	535,800円	❹学研災等保険料・クラブサークル協議会会費	8,660円

お問い合わせ
❶❷…… 群馬大学学務部学生支援課学生生活係 ☎ 027-220-7141・7144
❸…… 群馬大学教育学部教務係 ☎ 027-220-7229
❹…… 群馬大学学務部学生支援課学生支援係 ☎ 027-220-7614

奨学金

学業成績が優秀でありながら経済的理由で学業の継続が困難な学生のために、日本学生支援機構、地方公共団体、各種法人などによる奨学金制度が設けられています。
申請方法などについては、学内の掲示物等で案内しています。

日本学生支援機構の奨学金貸与（月額）

第一種奨学金（無利息）
●自宅通学者……30,000円、45,000円から選択
●自宅外通学者……30,000円、45,000円、51,000円から選択

第二種奨学金（利息付）
3万円、5万円、8万円、10万円、12万円の中から選択

お問い合わせ 群馬大学学務部学生支援課学生生活係 ☎ 027-220-7142

学生寮等

群馬大学は前橋地区と桐生地区に学生寮を設けています。教育学部学生が利用できるのは前橋地区の養心寮です。居室は全て個室でエアコンが完備されています。共用施設として男女浴室、談話室、また各階に補食室、洗濯室、洗面室、トイレがあります。
また、学生生活に適した下宿・アパートなどについては、群馬大学生活協同組合が年間を通して紹介しています。

養心寮
定員：男子74名・女子62名

〒371-0032 群馬県前橋市若宮町2-14-7　荒牧キャンパスまで4km
●**寮　費**：月額4,300円（光熱水費は月額6,000円）
●**自治寮**：寮生が自主的に決めた規律により日常生活を送っています。

お問い合わせ 群馬大学学務部学生支援課学生支援係 ☎ 027-220-7138・7144

養心寮

部　屋

部　屋

共同の調理場

浴　室

3 進学［大学院］

教えるために「学び」を極める ― 修士課程と専門職学位課程

大学院
教育学研究科

大学院教育学研究科には、修業年限が2年の修士課程と専門職学位課程が置かれています。学部段階の教育を基礎にして、どちらの課程も、学校現場で中核となって活躍できる実践的指導力を身につけた教員の養成を目的としています。

課　程	専　攻	専修・コース	募集人員
修　士	障害児教育	障害児教育	3名
	教科教育実践	文化・社会 国語 社会 英語 自然・情報 数学 理科 技術 芸術・表現 音楽 美術 生活・体育 家政 保健体育	20名
専門職学位	教職リーダー	児童生徒支援 学校運営	16名

修士課程・障害児教育専攻

カリキュラムは障害児教育における基礎学問である教育学、心理学、医学について学ぶ基礎領域、障害種別ではなく子どもの発達の諸側面や支援の方法を学ぶ実践領域、障害に限定せず関連する学問を学ぶ関連領域で構成されています。

基礎領域の授業科目

特別ニーズ教育特論（特別支援教育の考え方、歴史、教育課程など）、障害児医学特論（障害の原因、機制、脳科学など）、障害児心理学（発達、環境と行動の関係など）他が開講されます。

実践領域の授業科目

発達の諸側面に着目した支援を学ぶ感覚・知覚発達支援特論、認知発達支援特論、コミュニケーション支援特論、運動発達支援特論、言語発達支援特論などの授業科目、個人に対する学校教育を含めた総合的支援を学ぶ特別ニーズ支援特論、重度・重複障害教育特論、障害児教育授業づくり特論、障害児福祉学特論などの授業科目が開講されます。

関連領域の授業科目

教育学原論、医療と福祉特論などが開講されます。

修士課程・教科教育実践専攻

小中学校では、児童生徒の実態を踏まえて質の高い授業を展開できる力量が教員に求められます。教科教育実践専攻では、国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語の各教科に関する専門的な研究を深めるとともに、高度な授業力と実践的指導力を身につけ、「教科指導のプロフェッショナル」、すなわち各教科において指導的役割を果たしうる教員となることをめざします。

高度な専門性の育成

教科教育に関する科目では、教科の授業やカリキュラム・教材開発、教科の教育実践について、また教科内容に関する科目では、各教科の内容及びその背景となる知識や理論について、深く学修します。いずれの科目でも専門性の高い授業を行い、「教科指導のプロフェッショナル」としての成長を支える高度な専門性の育成に努めます。

教育現場と結びついた「授業等を研究する能力」の育成

授業実践に関する科目では、学校教育の現場と連携して「授業等を研究する能力」の育成を図ります。学校で実施されている学習指導・生徒指導等について観察・分析し、学校教育現場の課題を解明するとともに、開発した指導方法・カリキュラム・教材等を取りあげて、実際に学校現場で授業実践を行い、その効果の検証などに取り組みます。

特別研究等（修士論文等）

特別研究では、教科教育の研究、教科内容の研究等に関する自分の研究テーマを設定し、2年間にわたる研究の成果を修士論文にまとめます。研究の成果は合同発表会で発表します。この過程を通して「研究力」を高めます。

教員免許取得プログラム

修士課程の入学者で新たに教員免許の取得を希望する学生は、教員免許取得プログラムを受講することができます。修士課程の学修と併行して学部の授業科目を履修し、小学校、中学校、高等学校又は特別支援学校の免許状（１種又は２種）を１校種又は１教科に限り取得することができます。

専門職学位課程・教職リーダー専攻

学校教育現場の諸課題を解決できる高度な専門性と実践的指導力を備えた教員養成を目的として、平成20年4月に設置した課程です。この課程には、児童生徒支援コースと学校運営コースの２つのコースがあります。

カリキュラムは、教育課程の編成及び実施、教科等の実践的な指導方法、生徒指導及び教育相談、学級経営及び学校経営、学校教育と教員の在り方、多文化共生教育の各領域に関する共通科目、児童・生徒への支援や学校運営に関するコース別科目、講義と連動した学校現場における実習科目で構成されています。

ほぼ全ての授業を研究者教員と実務家教員のティーム・ティーチングで行うなど、特色ある教育を展開しています。

児童生徒支援コース

学力低下やいじめや不登校などの児童・生徒の学習や生活面での直接的支援に関して、心理学・教育学の諸理論及び関連分野の知見からの科学的、分析的な深い理解に基づいて、指導方法を立案できる高度な実践力を身に付けた教員の養成をめざします。

本コースは、現職の教員だけでなく、学部の新卒学生など現職の教員以外の方も受け入れます。

学校運営コース

地域連携の在り方や学校の危機管理に対する対応、さらには学校全体における教育課程の編成や校内研修の企画などの学校運営に関して、教育学の諸理論及び関連分野の知見に基づいた幅広い視野と学校の社会的機能に関する深い理解のもとに、学校運営の実践的指導力のある教員の養成をめざします。

本コースは、現職の教員のみを受け入れます。

大学院には次のような特典があります

❶群馬県公立学校教員選考試験の最終合格者で、教職大学院または専修免許状の取得できる修士課程へ進学する人、およびこれらの大学院に在学中の人は、本人が群馬県教育委員会に申し出て許可を受けた場合、採用期日を延長できます。（平成28年度採用分）

❷大学院進学者、在学者に対し同様の採用期日延期措置をとっている自治体は他にもありますが、対象が教職大学院のみ、入学時から２年間の延期は教職大学院のみなどのケースもありますのでご注意ください。（平成28年度採用分）

4 進学［専攻科］

特別支援教育をさらに深く学ぶ。

特別支援教育特別専攻科

本専攻科は大学の学部での学修を基礎にして、特別支援教育に関する高度な専門的教育を行い、社会からのニーズに応えられる有能な職業人の養成を目指している課程で修業年限は１年です。

課　程	専　攻	募集人員
重複障害教育専攻	1種免許状取得コース 専修免許状取得コース	15名

ステップアップ

１種免許状取得コースは、４年制学部を卒業し、幼稚園教諭、小学校教諭、中学校教諭又は高等学校教諭の普通免許状を有することが出願資格で、修了すると特別支援学校教諭１種免許状が取得できます。

専修免許状取得コースは、４年制学部を卒業し、特別支援学校教諭１種免許状を有することが出願資格で、修了すると特別支援学校教諭専修免許状が取得できます。

先輩からのメッセージ

更科祐実
SARASHINA YUMI
特別支援教育特別専攻科
1種免許状取得コース

専攻科では、特別支援教育に関する勉強を１年間かけてじっくり勉強できます。特に1種免許状取得コースでは、今まで特別支援教育に関することを学んできたことがないという人も、知的障害、聴覚障害、肢体不自由、病弱の４領域を中心に基礎から専門的なことまで深く学習することができます。私自身も元々、教育学部の他専攻であったため、特別支援教育に関する知識はゼロに等しい状態からのスタートでした。先生方がそれぞれの分野について精通しており丁寧に教えてくださるので、楽しく専門的なことを学習することができます。また９月には特別支援学校で３週間の教育実習があるため、学校現場でどのような実践がなされているのかということも体験的に学ぶことが可能です。

１年間というと短い期間という印象もあると思いますが、中身はとても濃く経歴の異なる仲間と様々な視点からたくさんのことを学ぶことができます。今、それぞれの子どもの教育的ニーズにどのように応じていくかという視点が、どの校種でもどの学校でも必要とされています。“特別支援教育”について専攻科で学んでみてはいかがでしょうか。

荒牧キャンパス
施設等配置図

四季を身近に感じる
緑豊かな
広大なキャンパス

❶

❷

❸

❸

❹

❺

❻

❼

❶A棟：●社会専攻●英語専攻
●教育専攻●教育心理専攻
●障害児教育専攻
●学校教育臨床総合センター
❷B棟：●理科専攻●教育心理専攻
❸C棟：●教育学部事務部●講義室
●パソコン実習室
❹D棟：●技術専攻
❺E棟：●美術専攻●保健体育専攻
F棟：●音楽専攻
❻G棟：●音楽専攻
❼N棟：●国語専攻●数学専攻●家政専攻

Open Campus 2017

全学部
（対象者）主に高校1.2年生、保護者も可
7/9 sun

教育学部
（対象者）主に高校3年生、保護者も可
7/17 mon

交通アクセス

群馬大学教育学部（荒牧キャンパス）：JR両毛線、前橋駅にて下車、北方へ8Km

バス：ＪＲ前橋駅北口２番乗り場（関越交通バス）

【群馬大学荒牧経由渋川駅行】
【群馬大学荒牧経由渋川市内循環渋川駅行】
「群馬大学荒牧」下車（所要時間約28分）

前橋駅 → 約28分 → 群馬大学教育学部

【渋川駅行】
【渋川市内循環渋川駅行】
【小児医療センター行】
「前橋自動車教習所前」下車（所要時間約25分＋徒歩約10分）
※渋川駅から関越交通バス【前橋駅行】に乗車した場合も同じです。

前橋駅 → 約25分 → 前橋自動車教習所前下車 → 徒歩 約10分 → 群馬大学教育学部

※JR群馬総社駅からは公共交通機関がありませんので注意してください。
※JR新前橋駅からは荒牧キャンパスを経由するバスはありませんので注意してください。

編集・発行：群馬大学教育学部広報委員会
[委員長] 喜多村 徹雄　[委員] 吉野 浩之　茂木 一司　前田 亜紀子　今井 就稔
冨澤 森幸　須藤 忠義　阿佐見 亮太

群馬大学教育学部　教務係
〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4-2
TEL：027-220-7223

平成29年4月発行

群馬の教員養成を担い１４０年
地域の教師教育の拠点

国立大学法人
群馬大学 教育学部
〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町４-２　TEL：027-220-7223

教育学部 ホームページ
http://www.edu.gunma-u.ac.jp/

群馬大学 ホームページ
http://www.gunma-u.ac.jp/

【SNSによる入試関連情報】

群馬大学公式LINEアカウント
@gunma_uni_adと友達になろう

群馬大学公式Twitterアカウント
@gunma_uni_adをフォローしよう